

取扱説明書

コードレス電話機

品番 ブ イ イ ー ジ ー デ ィ ー エ ッ ク ス デ ィ ー エ ル
VE-GDX16DL

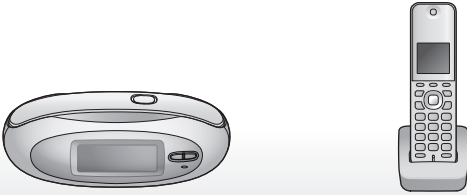

ブ イ イ ー ジ ー ゼ ッ ト エ ッ ク ス デ ィ ー エ ル
VE-GZX11DL


ブ イ イ ー ジ ー デ ィ ー エ ッ ク ス デ ィ ー
VE-GDX16D

ブ イ イ ー ジ ー ゼ ッ ト エ ッ ク ス デ ィ ー
VE-GZX11D

● 品番は、下記構成品の組み合わせです。

● 子機1は、親機に置く専用子機です。

			
VE-GDX16DL		VE-GDX16D	
親機 : VE-GDX16	子機2 : KX-FKD508	親機 : VE-GDX16	子機1 : KX-FKD510
VE-GZX11DL		VE-GZX11D	
親機 : VE-GZX11	子機2 : KX-FKD508	親機 : VE-GZX11	子機1 : KX-FKD510

 ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力
ください。
Ni-MH

 **ナンバー・ディスプレイ** 対応
キャッチホン・ディスプレイ
※ NTTへのサービス申し込みが必要です。(有料)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をすると、いろいろな特典があります。
詳しくは 58ページ をご覧ください。

保証書
付 き

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(4～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本書に記載のイラストや画面はイメージです。実際とは異なる場合があります。



GDX16DL

PNQX8534ZA TT0717TU0

Printed in Malaysia

確認

準備

すぐ使う
文字入力

電話帳

電話

留守番電話

電話サービス

お好み設定

必要なとき

困ったとき

もくじ

確認

安全上のご注意.....	4
使用上のお願い.....	6
本体と付属品	8
各部のなまえとはたらき(親機)	9
各部のなまえとはたらき(子機)	10

準備

子機の電池パックを入れる・交換する	12
接続・設定	14
いろいろな接続.....	17
光回線(ひかり電話)やADSLに 接続するとき	17
ISDN回線に接続するとき	18
ホームテレホンに接続するとき	18
構内交換機に接続するとき	18
1回線に複数台接続するとき(並列接続)	18

すぐ使う／文字入力

電話のかけかた・受けかた	19
温度・湿度を見る	19
文字入力のしかた	20

電話帳

電話帳について.....	22
電話帳に登録する	22
電話帳を転送する	23
ワンタッチダイヤルに登録する	23



お知らせ

- 親機で電話や通話の操作はできません。
- 親機から呼出音は鳴りません。

電話

電話をかける	24
同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)	24
電話帳でかける	24
ワンタッチダイヤルでかける	24
スピーカーホンでかける	24
構内交換機に接続しているとき ダイヤル回線でブッシュホン サービスを利用するとき	24
通話中にできること	25
相手に待ってもらう(保留)	25
キャッチホンを受ける (NTTとの契約が必要)	25
相手の声の音質を変える(受話音質)	25
自分の声を低く変える (ボイスチェンジ)	25
自分の声が相手に聞こえないようにする (ミュート)	25
通話を録音する(通話録音)	25
迷惑な電話をお断りする(通話拒否)	26
電話に出る前に相手の声を確認する	26
相手の声を確認して電話に出る (あんしん応答)	26
自動的に電話に応答し、 迷惑防止のメッセージを流す(迷惑防止)	27
子機を呼び出す／内線電話	28
電話をまわす	28

留守番電話

留守番電話について	29
用件を録音しないようにする(応答専用)	29
留守セットする	30
留守セットを解除し、用件を再生する	30
子機で用件を再生・消去する	30
新しい用件またはすべての用件を聞く	30
再生中にできること	30
すべての用件を消去する	31
外出先から留守番電話を再生する	31
外出先から家に電話をかけて用件を聞く	31
録音された用件を携帯電話などに転送する	31
外出先での操作	31

電話サービス	
ナンバー・ディスプレイサービス.....	32
ナンバー・ディスプレイを利用するには (契約が必要です)	32
ナンバー・ディスプレイとは.....	32
着信履歴を使う (ナンバー・ディスプレイ契約時)	33
かかってきた相手(着信履歴)を確認する.....	33
着信履歴から電話をかける.....	33
1件ずつ着信履歴を消去する	33
すべての着信履歴を消去する.....	33
着信履歴から受けたくない電話を拒否する....	34
着信履歴から電話帳に登録する.....	34
着信履歴について	34
「選んでケータイ」を使う.....	34

お好み設定	
キーロックを使う.....	35
子機1でアラームを使う	35
外からかかってきた電話の呼出音を変える	36
音量を変える	36
日付・時刻を合わせるとき	37
機能一覧.....	37
親機の設定.....	37
子機1・子機2の設定	41
メッセージ一覧.....	42

必要なとき	
ワイヤレスアダプター機能を使って ドアホンを接続する	43
ドアホンに出る.....	44
中継アンテナを使用する	44
子機を増やす(増設・減設).....	45
お手入れ	46
子機2を壁(柱)に掛ける	46
仕様.....	47
商標について	47
別売品	48

困ったとき	
困ったとき	49
こんな表示が出たら(親機).....	53
こんな表示が出たら(子機).....	53
保証とアフターサービス	55
さくいん	56

確認

準備

すぐ使う
文字入力

電話帳

電話

留守番電話

電話サービス

お好み設定

必要なとき

困ったとき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



危険

〈 電池パックについて 〉

液もれ・発熱・破裂を防ぐために



禁止

■ 分解・改造しない

■ 指定の電池パック以外は使用しない

■ 付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

■ 火の中に捨てたり加熱しない

■ 端子を金属などに接触させない

■ ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない



■ 専用の機器（本機）を使用して指定の電池パックを充電する

事故を防ぐために



禁止

■ 液もれしたとき、“液”に触れたり目に入れない

（目に入ると、失明の原因）

目に入ったら、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。



警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

■ 分解・修理・改造しない

修理は販売店へご相談ください。

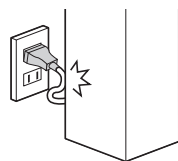
■ めれた手で、ACアダプターや電源プラグの抜き差しはしない

■ 雷が鳴ったら、親機やACアダプターや子機2用充電台・電源プラグ・電話機コードに触れない

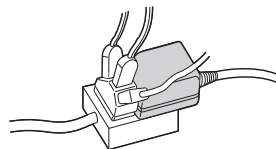
■ 機器内部に金属物を入れない
金属物が入った場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど（傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因）
修理は販売店にご相談ください。



■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V以外での使用はしない



（たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因）

■ 機器（子機2用充電台や電源コード・ACアダプターを含む）に水をかけたり、ぬらしたりしない

ぬれた場合は、すぐにACアダプター・電源プラグを抜いて、販売店へご相談ください。

■ 電話機コードのプラグに、洗剤などの液体をかけたり、ぬらしたりしない

ぬれた電話機コードは、すぐに壁側の電話コンセントから抜き、使用しないでください。



警告

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 付属のACアダプター以外は使用しない
- 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

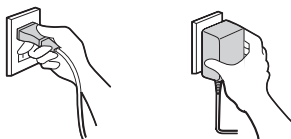


- ACアダプターや電源プラグは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
傷んだACアダプターやプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

- ACアダプターや電源プラグのほこりなどは定期的にとる
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
ACアダプターや電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにACアダプターや電源プラグを抜く
(そのまま使用すると、火災や感電の原因)
使用を中止し、販売店へご相談ください。

- 電源プラグやACアダプターを抜くときは、プラグやアダプターの本体(金属でない部分)を持って抜く



(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)



警告

事故などを防ぐために



禁止

- 医療機器の近くでの設置や使用をしない※
手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない

- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※

(※本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因)

- 当社指定以外のホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない
(発熱・発煙の原因)



- 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります)



注意

火災・感電などを防ぐために



禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

事故・けが・財産の損害などを防ぐために



禁止

- 水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない
(落下による、破損やけがの原因)

- 親機の子機1用充電部や子機2用充電台にコインや指輪などの金属物をのせない
(金属物が熱くなり、やけどの原因)

- 親機の子機1用充電部や子機2用充電台に磁気に弱い物(キャッシュカード、通帳など)を近づけない
(子機1用充電部や子機2用充電台からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります)

使用上のお願い

こんなところには設置しない

- **ピアノなどの上。**(キズや、熱によるひびわれ、変色の原因)
- **火気・熱器具の近く。**(変形や故障の原因)
- **夏期の閉め切った車内・直射日光のあたるところ・冷暖房機の近く。**(誤動作・変形・故障の原因)
- **温度変化が激しいところ。**(結露による誤動作の原因)
- **テレビ・ラジオ・パソコンなどのOA機器の近く。**(ノイズ発生の原因)
- **CSデジタル放送受信機器(チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなどの)の近く。**(CSデジタル放送の画像が乱れる原因)
 - ・ 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合(52ページ)

電源プラグとACアダプターを差し込む位置は…

電源プラグとACアダプターは、本機の近くの抜きやすい位置にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

親機や子機2用充電台の置き場所は…

- 親機のアンテナは、親機内部に内蔵されています。子機に電波が届きにくくなりますので、親機の周りに物を置かないでください。特に金属や水(冷蔵庫や水槽など)の近くでは電波が届きにくくなります。
- AMラジオの近くに置かないでください。(AMラジオで雑音が聞こえる原因)
- 電磁波や磁力を出すもの(テレビ、スピーカーなど)の近くに置かないでください。(充電できないことがあります)

■ 温度・湿度を正しく表示させるには(親機)

- 温度・湿度は、同じ部屋でも設置場所によって変わります。次のような場所では影響を受けますので、近くに置かないでください。
 - ・ 冷暖房機・熱器具・加湿器の近くや、それらの風があたる場所
 - ・ 熱を発生する機器・照明器具の近く
- 親機を毛先が長い敷物などの上に置かないでください。
- 親機の背面にある温度・湿度センサーの空気口をふさがないでください。また、空気口のほこりなどは定期的にとってください。(そのまま使用すると、正しく表示されない原因)

(背面)

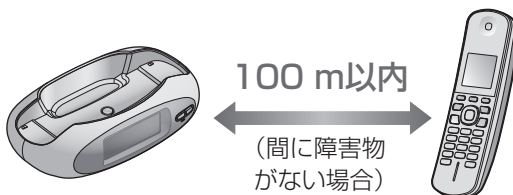
空気口



子機の置き場所は…

- 距離が離れていたり、次のような障害物があると、電波が弱くなり、通話が途切れたり、子機に「圏外」と表示して使えないことがあります。
 - ・ 金属製のドアや雨戸。
 - ・ アルミはく入りの断熱材が入った壁。
 - ・ コンクリートやトタン製の壁。
 - ・ 親機と別の階や家屋で使うとき。
 - ・ 壁を何枚もへだてたところ。
 - ・ 複層ガラスの窓。
- 上記のような場合は、中継アンテナ(別売品)をお勧めします。(44ページ)

子機の使用可能距離は…



- 補聴器の種類によっては通話中に雑音が入る場合があります。

傍受について

本機は子機での通話にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

重要なものはメモして保管

- 登録した電話帳 (22ページ)
- ワンタッチダイヤル (23ページ)
- 迷惑電話着信拒否の登録内容 (39ページ)



お知らせ

- 使用誤り、静電気、電波の干渉、使用中に電源が切れたときなど記憶内容が変化・消失する場合があります。(発生した損害について、当社が責任を負えない場合があります)

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。

本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。(一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠)

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意

本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のACアダプターを抜いて、ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口(55ページ)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、ファクス・電話機・ドアホンご相談窓口(55ページ)へお問い合わせください。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 停電すると、親機・子機とも使えません。
- NTTのレンタル電話機が不要になる場合は、局番なしの116番(通話料金無料)へご連絡ください。

個人情報について

本機には、次のような個人情報が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

● 親機の内蔵メモリー

- 電話の着信や通話によって記録された履歴などのデータ(着信履歴、録音された用件など)

● 子機(付属品/別売品)の内蔵メモリー

- お客様自身で登録した電話番号や氏名などのデータ
- 電話によって記録された発信履歴などのデータ

<免責事項>

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

<本機の修理を依頼するとき>

- 本機に登録した電話帳などのデータは、修理依頼の前に、必要に応じてメモして保管してください。
- データの保管後、「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。
 - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

<本機を廃棄・譲渡・返却するとき>

- 「■ 初期化するとき」(下記)で内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去してください。

■ 初期化するとき

内蔵メモリー(記憶情報や設定内容)を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

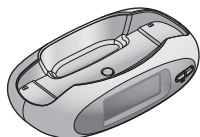
- 子機を親機の近くに持ってきてください。
- 親機から電話機コードを外し、「出荷時へ戻す」の操作(42ページ)を行ってください。

本体と付属品

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

VE-GDX16DL、VE-GDX16D、VE-GZX11DL、VE-GZX11D

☐ 本体 1 台



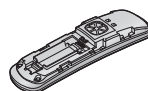
☐ ACアダプター (長さ約 1.8 m) 1 個



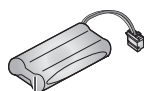
☐ 子機 1 用電池カバー 1 個
● お買い上げ時は、電池カバーが外されています。



☐ コードレス子機 1 1 台

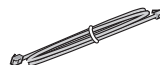


☐ 電池パック 1 個
● 子機 1 用です。



外側のフィルムは、
はがさない。

☐ 電話機コード (長さ約 1.5 m) 1 本

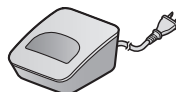


VE-GDX16DL、VE-GZX11DLのみ

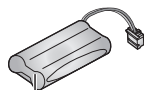
☐ コードレス子機 2 1 台



☐ 子機 2 用充電台 1 台
● 電源コード (長さ約 1.6 m)



☐ 電池パック 1 個
● 子機 1 用と同じものです。

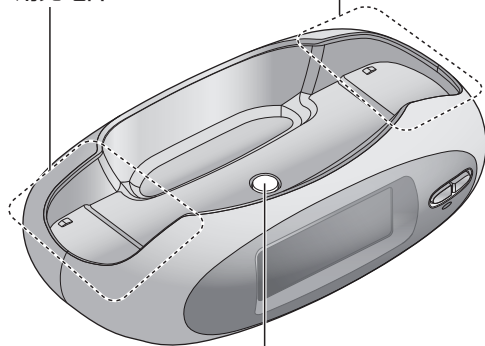


外側のフィルムは、
はがさない。

各部のなまえとはたらき(親機)

- 本書では、操作するボタンを「【留守】」などのように記載しています。
- 親機のイラストはVE-GDX16DL/GDX16Dのものです。VE-GZX11DL/GZX11Dでもボタン表示や操作方法は同じです。

子機1用充電部



【内線(呼出)】

- 子機を呼び出す(28ページ)
- 子機を増設する(45ページ)

子機1は親機で充電します

左右どちらの向きに置いてても充電できます。

- タイヤルボタンが見える向きに置くと充電できません。



子機1

【留守】

- 留守セットする(30ページ)

留守ランプ

- 留守セット中に点灯(新しい用件があるときは点滅)

【停止】【切替】

- 操作を途中でやめる
- 待機中、液晶ディスプレイのバックライトが消灯・微点灯しているときに全点灯させる/全点灯しているときに表示を切り替える(19ページ)

着信履歴ランプ

- 電話に出なかったときに点灯(ナンバー・ディスプレイ利用時)(33ページ)

液晶ディスプレイ

実際の表示とは異なる場合があります。

- 温度・湿度、時刻、日付・曜日の表示項目を3種類から選ぶことができます。(19ページ)
- 待機時に液晶ディスプレイのバックライトを薄く点灯(微点灯)させることができます。(40ページ「待機バックライト」)



：「選んでケータイ」を設定時に点灯／「選んでケータイ」を使って電話をかけたときに約5秒間点滅(35ページ)

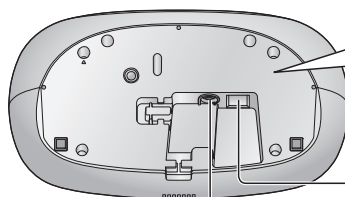


：ナンバー・ディスプレイ利用時に表示(32ページ)



充電中：子機1を充電時に表示

■ 底面



製造番号

底面に記載しています。

電話回線用
モジュージャック

ACアダプター
差し込み口

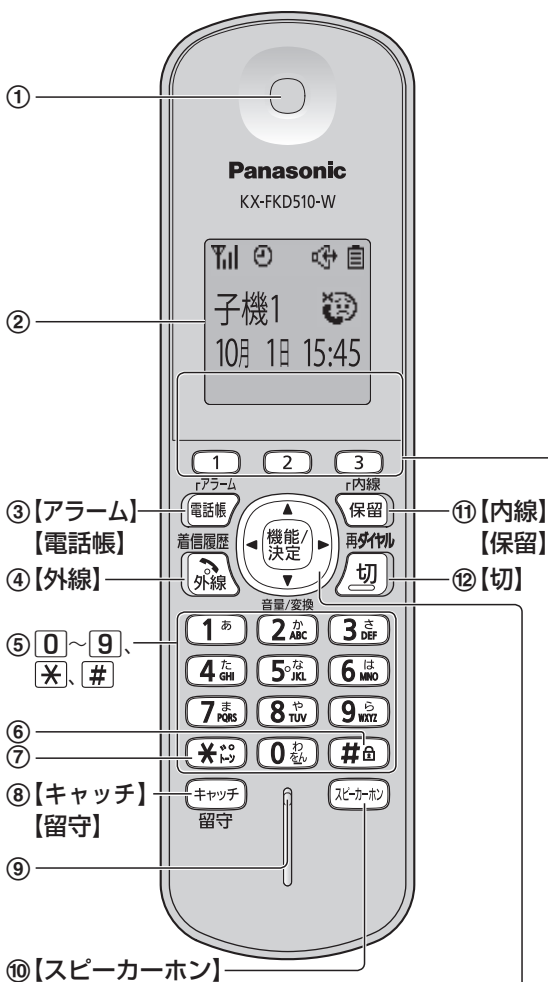
各部のなまえとはたらき(子機)

- 本書では、操作するボタンを「【機能】」などのように記載しています。
- 子機1のイラストはVE-GDX16DL/GDX16Dのもので、VE-GZX11DL/GZX11Dでもボタン表示や操作方法は同じです。
- 子機2のイラストはVE-GDX16DLのもので、VE-GZX11DLでもボタン表示や操作方法は同じです。

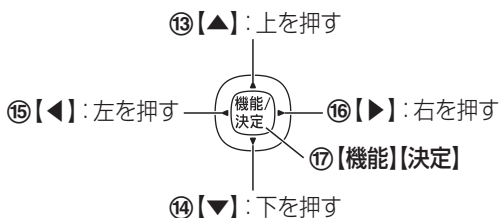
■ 正面

子機1

- 親機に置く専用子機です。



マルチファンクションキー



(例) 下または上を押すときは「【▼】【▲】」と記載しています。

子機2

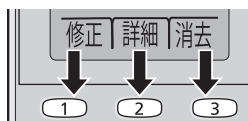
- 子機1と同じ番号を参照してください。



⑮ ワンタッチダイヤルのとき 【1】、【2】、【3】

機能キーのとき 【修正】、【詳細】、【消去】 など

- 本書では、液晶ディスプレイに「修正」「詳細」「消去」などが表示されているときは、上記のように記載しています。



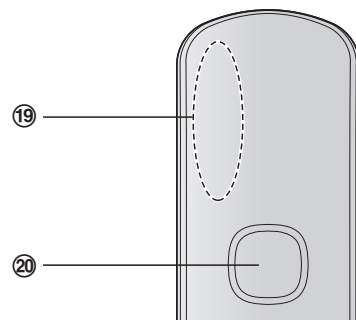
】 操作手順によって表示が変わる

】 表示を見て対応するボタンを押す※

※ 【2】の代わりに【決定】を押して操作することもできます。

① 受話口 ● 通話中は、位置を耳に合わせる。(49ページ「通話」)	⑤ ダイヤルキー ● ダイヤルキーは点灯しません。
② 液晶ディスプレイ ● 操作時や外からの電話の呼出中に、バックライトが点灯します。(終了後、自動的に消灯します) ● 液晶ディスプレイは、説明のためすべて表示しています。(実際の表示とは異なります) 📶: アンテナレベル (子機が受けている電波の強さのめやす) ● 「圏外」表示中は親機からの電波が届いていません。親機に近づいてください。 <div data-bbox="161 454 665 540"> </div> 🕒 : アラームを設定しているときに表示 (35ページ) (子機1のみ) 🔊 : スピーカーホンを使用しているときに表示 (24ページ) 🔋: 電池残量 <div data-bbox="226 734 610 821"> </div> <div data-bbox="226 821 665 946"> <p>すぐに充電が必要です。 ● 通話中は4秒ごとに「ビピッ」と警告音が鳴り、待受時は「10時間充電してください」と表示されます。</p> </div>	⑥ シャープ キーロックを使う (35ページ)
	⑦ スター ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う (トーン) (24ページ)
	⑧ キャッチ キャッチホンを受ける (25ページ) 留守(子機1のみ) 留守番電話を使う (30ページ)
	⑨ 送話口 ● 話するとき、手でふさがないようにください。
	⑩ スピーカーホンを使う (24ページ)
	⑪ 別の子機・ドアホンと呼び出す (28・44ページ) / 通話中に待ってもらおう (25ページ)
	⑫ 通話を終了する / 操作を途中でやめる / 登録を終わる
	⑬ 音量を大きくする (36ページ) / 漢字に変換する (20ページ)
	⑭ 音量を小さくする (36ページ) / 漢字に変換する (20ページ)
	⑮ 着信履歴を見る (33ページ) / 前の用件を聞く (30ページ)
■ 充電完了後の使用時間のめやす (使用環境温度が20℃のとき) ● 連続通話時間: 約10時間 ・電波状態が悪いところで使う場合、連続通話時間は短くなります。 ● 待受時間: 約150時間 ・親機や充電台に置かずに一度も通話しないとき。 ・「圏外」表示中は短くなります。 子機1 / 子機2: 内線番号を表示。子機2では、名前を登録した場合は名前を表示 (41ページ)	⑯ 再ダイヤルする (24ページ) / 次の用件を聞く (30ページ) / 【外線】 を押してから、ダイヤルするときに、ポーズ(ダイヤルの待ち時間)を入れる
③ 電話帳 電話帳を使う (22・24ページ) アラーム(子機1のみ) アラームをオンにする / オフにする (36ページ)	⑰ 機能を登録する / 機能登録で、内容を決定する ⑱ ワンタッチダイヤル ワンタッチダイヤルを使う (23・24ページ) 機能キー 「修正」「詳細」「消去」など、表示された機能を実行する
④ 電話をかける・受ける	⑲ アンテナ部 ● 話するとき、手で覆わないでください。
	⑳ スピーカー

■ 背面



子機の電池パックを入れる・交換する

電池パックは消耗品です。充電完了まで充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しいものと交換してください。

お願い

- 1週間以上、子機1や子機2を親機または充電台から外したり、電源コードやACアダプターをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため) 次に使うときは充電してください。

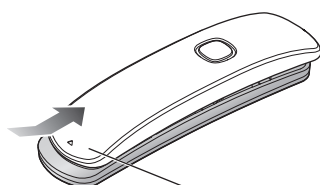
■ 交換するときは別売品(KX-FAN57)を使う (48ページ)

- 仕様: ニッケル水素電池・DC2.4 V・630 mAh

子機1

1 電池カバーを開ける (お買い上げ時は不要です)

-  を押し下げながら、矢印の方向に押す。

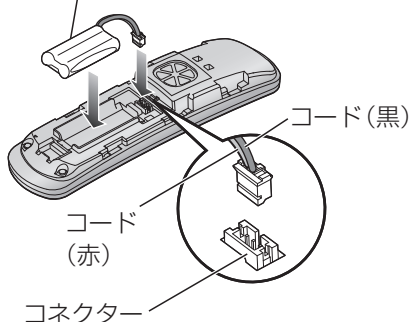


- 開けにくいときは、電池カバーの底面を押す。

2 コネクターを差し込み、電池パックを入れる


- 電池パックを交換するとき
古い電池パックはコネクターを外して取り出してください。

外側のフィルムは、はがさない。

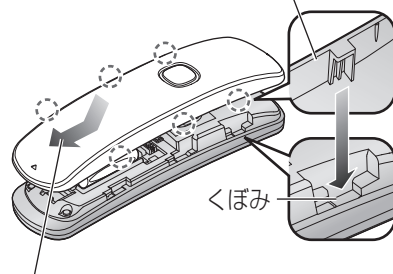


3 電池カバーを閉める

- 電池カバー裏のクッションは、外さない。

- ① 電池カバー裏のツメ
( 部) をくぼみに
合わせながら閉める。

電池カバー
裏面



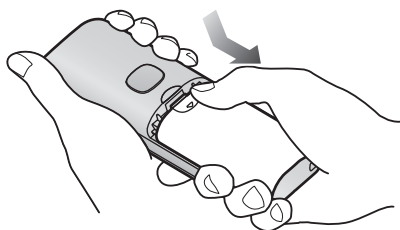
- ② 矢印の方向に引く。

■ 子機1の充電について

14ページからの「接続・設定」で約15分間充電して親機の設定が終わったあと、約10時間充電します。(16ページ「**7** 子機1を約10時間充電する」)

1 電池カバーを開ける

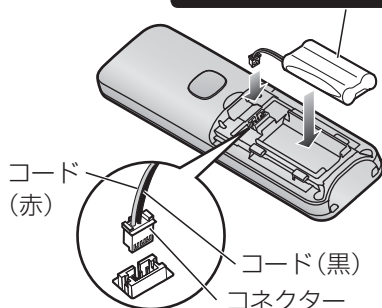
-  を押し下げながら手前に引く。



2 コネクターを差し込み、電池パックを入れる

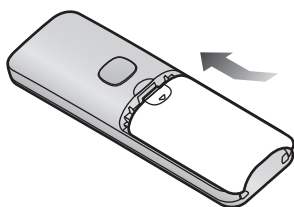
- 電池パックを交換するとき
古い電池パックはコネクターを外して取り出してください。

外側のフィルムは、はがさない。

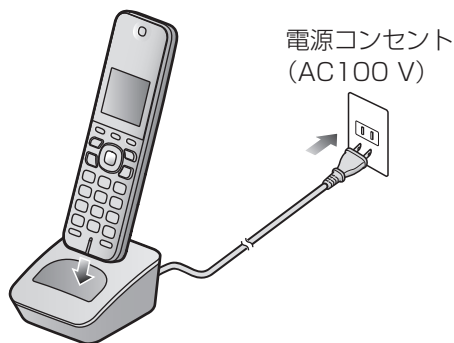


3 電池カバーを閉める

- 電池カバー裏のクッションは、外さない。



4 充電台の電源コードをつないで子機2を置き、約10時間充電する



- 充電時間が長くなることがあります。(50ページ)
- 子機2は、充電台に置いたままでも、過充電しません。
- 子機2は、誤操作を防止するため、親機に置かないでください。

古い電池パックはリサイクルに…



Ni-MH

- この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。
- ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙・発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

- リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。

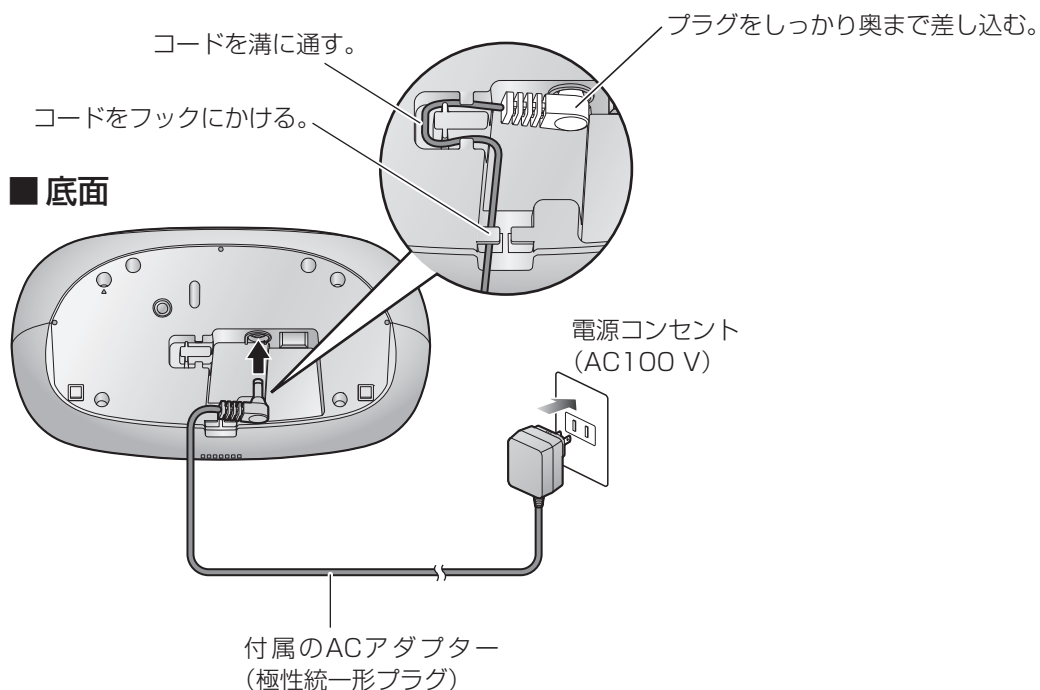
- ・ 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- ・ 一般社団法人JBRCおよび充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局

一般社団法人JBRCのホームページ
<http://www.jbrc.com>

- リサイクル時のお願い
 - ・ 電池パックはショートしないようにしてください。(火災・感電の原因)
 - ・ フィルム(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
 - ・ 電池パックを分解しないでください。

接続・設定

1 親機にACアダプターをつなぐ



■ 電話機コードをつなぐずに放置すると

約20分後に次々と画面が切り替わります。(デモモード)

子機は、親機からの電波が止まるため「圏外」になります。

- 電話機コードをつなぐと、デモモードが解除され、電話の回線種別の自動設定が始まります。



お願い

- 電話機コードを接続するまで、親機と子機のボタンを押さないでください。
(回線種別の自動設定ができません)

2 親機に電話機コードを接続する



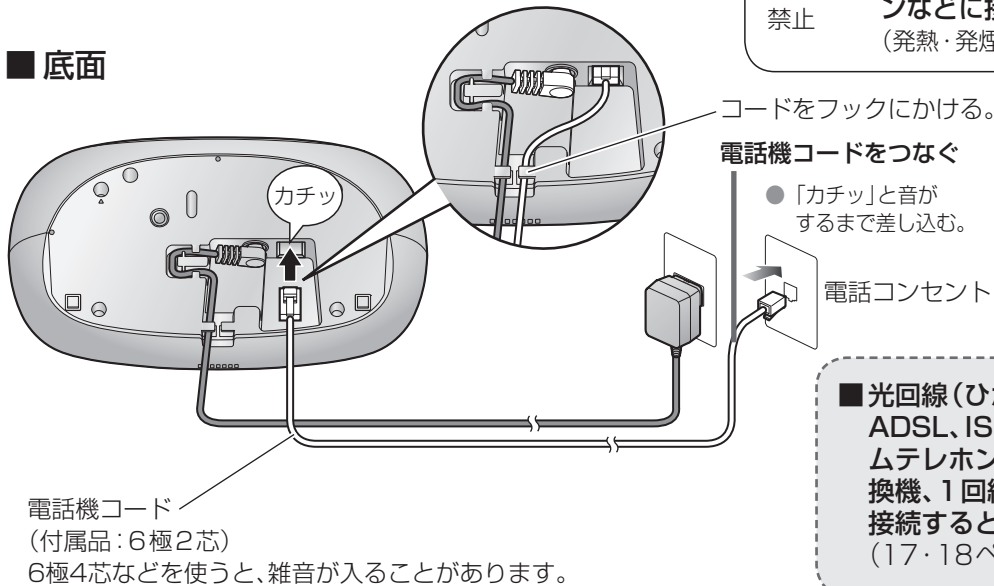
警告



禁止

■ 当社指定以外のホーム
テレホン、ビジネスホ
ンなどに接続しない
(発熱・発煙の原因)

■ 底面



■ 光回線(ひかり電話)、
ADSL、ISDN、ホー
ムテレホン、構内交
換機、1回線に複数台
接続するときなどは
(17・18ページ)

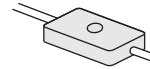
電話コンセントが
3ピンプラグ式、
直接配線方式のとき

ご契約の電話会社へご相談ください。

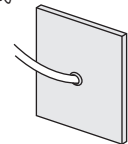
3ピンプラグ式



直接配線方式



または



3 電話の回線種別の自動設定

< 親機 >

回線種別チェック中

↓ 自動設定が
終わると

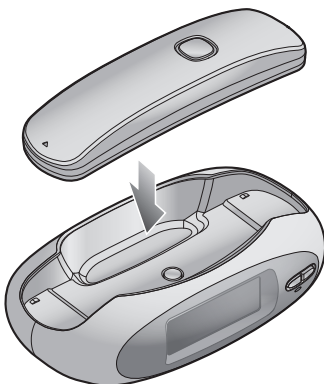
日付・時刻の設定
子機1で操作

● 回線種別チェック中は操作をしないでください。

● 電話機コードを
接続してください

が表示されたままのときは、53ページを参照してください。

4 子機1を親機に置き、約15分間充電する



● 子機1を使って初期設定を行うための充電です。
充電中は親機の液晶ディスプレイに「**充電中**」が
表示されます。

● 親機の液晶ディスプレイが表示されないときは、手
順 **1** (14ページ) でACアダプターのプラグが
しっかり奥まで差し込まれているか確認してくださ
い。

ここから子機1を使って設定します。

- 「10時間充電してください」と表示されるときは、十分に充電されていません。もう一度約15分間充電してください。

5 日付・時刻の設定

- 1 子機1の【機能】を押す
- 2 ダイヤルキーで年・月・日・時刻を入力し、【決定】を押す
 - 時刻は24時間方式で入力。(深夜12時は「00:00」)
 - 間違えたときは、【◀】【▶】でカーソルを合わせ、入力し直します。

■ あとから日付・時刻を設定し直したいときは (37ページ)

6 天気予報「177」にかかることを確認する

【外線】を押し、天気予報「177」にダイヤルする
(確認が終わったら、【切】を押す)

- 通話料金がかかります。
- 光回線 (ひかり電話) やADSLなどに接続すると、フリーダイヤルや「117」「177」「110」「119」などにかからない場合がありますので、必ず確認してください。

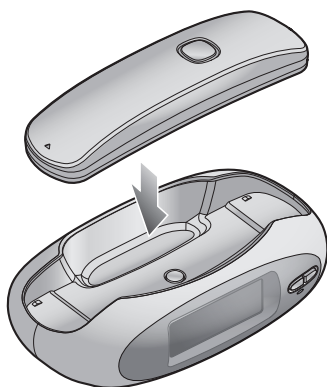
■ 親機の液晶ディスプレイに「回線種別が設定できなかったため電話ができません」が表示されているとき

■ 天気予報「177」にかからないとき

→ 右記で回線種別を設定してください。

7 子機1を約10時間充電する

- 子機1を親機に置いて充電してください。



- 充電中は親機の液晶ディスプレイに「**充電中**」が表示され、充電が完了すると消えます。
- 充電時間が長くなることがあります。(50ページ)
- 子機1は親機に置いたままでも、過充電しません。

お願い

- 1週間以上、子機1を親機から外したり、ACアダプターをコンセントから抜くときは、電池パックを外してください。(電池パックの性能維持と電池消耗を防ぐため) 次に使うときは充電してください。

電話の回線種別を手動で設定するとき

電話の回線種別の自動設定ができなかったときや、天気予報「177」にかからないときに設定してください。

- 1 子機1の【機能】を押し、**#079**を押す
- 2 【▼】【▲】で回線種別を選び、【決定】を押す

回線種別
自動
ブッシュ

- 自動: 自動設定 (お買い上げ時の設定)
ブッシュ: ブッシュ回線
20: ダイヤル回線 (速度20 PPS)
10: ダイヤル回線 (速度10 PPS)

- 3 「ブッシュ」「20」「10」のいずれかに設定したときは
【切】を押す

■ かからないときは
「ブッシュ」→「20」→「10」の順に設定を変えて試してください。
(どの設定でもかからないときは、NTT窓口「116」へ)

いろいろな接続

光回線(ひかり電話)やADSLに接続するとき

本機は、NTTのアナログ回線規格に準拠しております。
光回線やIP電話回線をご利用の場合、接続環境や接続機器によっては、正しく動作しないこともあります。
その場合は、光回線やIP電話の事業者にお問い合わせください。

- 接続のしかたは、光回線やADSLの事業者にお問い合わせください。



■ 通話中に、声が反響する、音が割れる、音が小さくなったり大きくなったりするときは、「TA／スプリッタ接続」の設定を変更してください。(40ページ)

■ ADSLをご利用の場合、通話中に「ビー」や「シャー」などの音が聞こえるときは、接続方法についてADSLの事業者にお問い合わせください。

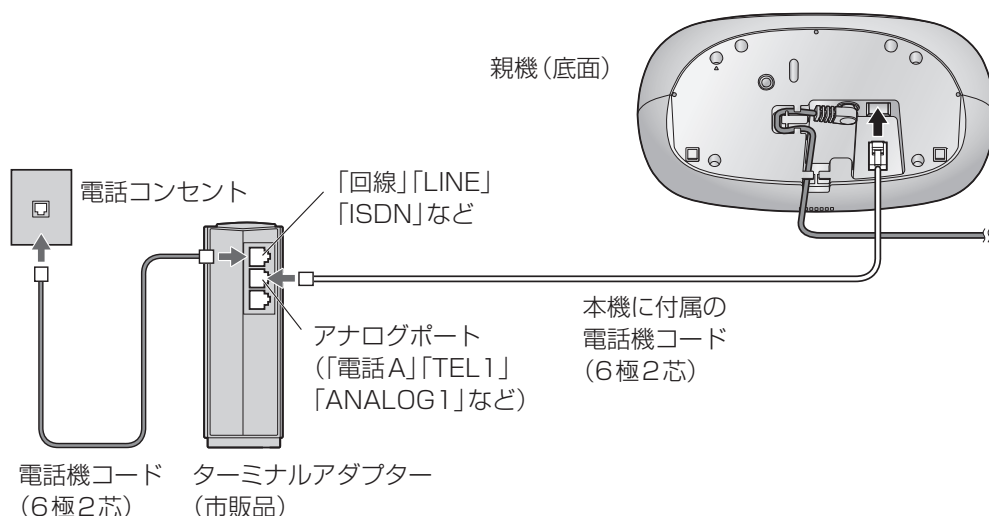
■ 困ったときは

- 電話をかけられない。
(フリーダイヤル・天気予報など)・・・ → 回線種別を手動で設定してください。(16ページ)

- 携帯電話にかけられない。…………… → ひかり電話では、「選んでケータイ」は使えません。
解除してください。(40ページ)

- 上記を行ってもかけられない。……………
 - 音量が小さい、雑音が多い。……………
 - ナンバー・ディスプレイで相手の電話番号が表示されない。……………
 - 携帯電話に電話をかけると、相手に「非通知」と表示される。……………
- ＜ADSLの場合＞
本機を電話コンセントに直接つないで確認してください。
正常の場合は、ADSLの事業者にご相談してください。
- ＜光回線の場合＞
光回線の事業者にご相談ください。

ISDN回線に接続するとき



- 通話中に、声が反響する、音が割れる、音が小さくなったり大きくなったりするときは、「TA／スプリッタ接続」の設定を変更してください。（40ページ）
- 接続したら回線種別を「プッシュ」に設定する（16ページ）
- こんなときは、ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください。
 - i・ナンバー、ダイヤルインを利用する。（本機にはダイヤルインの機能はありません）
 - ナンバー・ディスプレイ、キャッチホンを利用する。
 - 電話をかけられない・受けられない・相手が切っても呼出音が鳴り続ける。（リバース〈極性切替〉スイッチとDSUを切り離すスイッチを確認）

ホームテレホンに接続するとき

- 接続できるホームテレホン（生産完了品）
 - パナソニック ホームテレホンシステム108・208
 - システムホームテレホン
- すでに上記を設置されている方のみ、SLTアダプター〔品番：VJ-6153（生産完了品）〕を利用して接続できます。接続方法は、SLTアダプターの取扱説明書をお読みください。
- 「構内交換機接続」を「あり」に設定する（40ページ）
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイは使えません。

構内交換機に接続するとき

- 「構内交換機接続」を「あり」に設定する（40ページ）
- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイは使えません。

1回線に複数台接続するとき（並列接続）

- ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイを利用しているときは、並列接続しないでください。（誤動作の原因）
- コードレスタイプの電話機を並列接続すると、子機が使えなくなることがあります。
- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。（電話に出てから10秒以内に操作すると、電話が切れることがあります）

電話のかけかた・受けかた

電話をかける

- 1 親機または充電台から子機を取り、**【外線】**を押す
- 2 「ツー」音が聞こえたらダイヤルする
- 3 通話が終わったら**【切】**を押す(子機1は親機、子機2は充電台に戻す)

電話を受ける

- 1 呼出音が鳴ったら、親機または充電台から子機を取り**【外線】**を押す
- 2 通話が終わったら**【切】**を押す(子機1は親機、子機2は充電台に戻す)



相手の声が途切れたり、雑音が入るときなど
(49・50ページ「通話」)

他にもいろいろな電話のかけかたができます。
(24ページ)



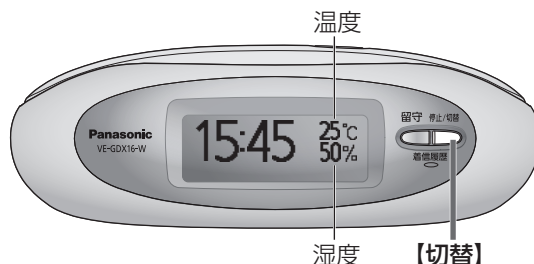
お知らせ

- 親機で電話や通話の操作はできません。
- 親機から呼出音は鳴りません。

温度・湿度を見る

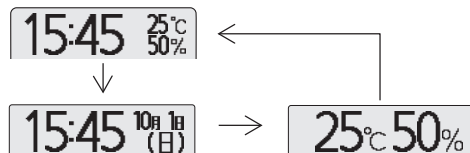
親機で検知した温度・湿度を、待機中に液晶ディスプレイに表示できます。

- 本機の温度・湿度表示は、医療用や業務用などを目的としたものではありません。日常生活での温度・湿度のめやすとしてご使用ください。
- 温度・湿度を正しく表示させるには(6ページ「親機や子機2用充電台の置き場所は…」)



■ 待機中に液晶ディスプレイのバックライトを全点灯させる／表示内容を変更する

- 液晶ディスプレイのバックライトが消灯・微点灯しているときに**【切替】**を押すと、液晶バックライトが全点灯(約10秒間)します。
- 液晶ディスプレイのバックライトが全点灯しているときに**【切替】**をくり返し押すと、待機時の表示内容を変更できます。



■ 温度・湿度の表示範囲について

- 温度: 0℃～50℃
 - ・ 表示範囲外では下記が表示されます。
「Hi℃」: 51℃以上のとき
「Lo℃」: -1℃以下のとき
- 湿度: 20%～90%
 - ・ 表示範囲外では下記が表示されます。
「Hi%」: 91%以上のとき
「Lo%」: 19%以下のとき
「—%」: 温度が表示範囲外のとき
- 温度表示・湿度表示の精度は(47ページ「仕様」)



お知らせ

- 温度・湿度センサーが親機内部にあるため、周囲の温度・湿度が急に変化しても表示が変わるまでに時間がかかります。
- 子機1の充電中や、子機での通話中は、温度が高めに表示されます。
- 親機の電源を入れた直後は正しく表示されない場合があります。約1時間待ってから確認してください。
- 親機が結露しているときは、湿度が急に変動するなど正しく表示できません。
- 湿度が高い環境に長時間置かれた場合は、湿度の精度が低下することがあります。

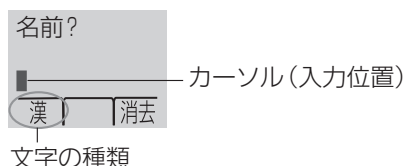
文字入力のかた

電話帳に登録するときなどに、ボタンを押して文字を入力します。

- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます。
- 希望の漢字に変換できないこともあります。

1. 文字の種類を選ぶ

電話帳(22ページ)の入力などのときに、文字の種類(【漢】【カナ】【英】【数】)のいずれかのボタンをくり返し押す



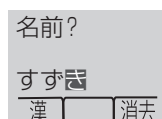
- 文字の種類は、「漢」(ひらがな、漢字、全角カタカナ)→「カナ」(半角カタカナ)→「英」(英字・記号)→「数」(数字)→「漢」…の順に切り替わります。

2. 文字を入力する

(例)「すすき」と入力する

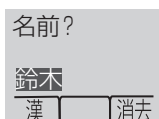
- 文字の種類を「漢」に切り替えて、入力してください。

【3】(3回)→【▶】→【3】(3回)【✕】(1回)【2】(2回)を押す



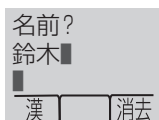
3. 漢字・全角カタカナに変換する

- ① 【▼】【▲】をくり返し押して文字を選ぶ

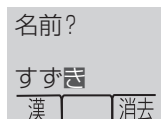


- 変換中は反転表示します。

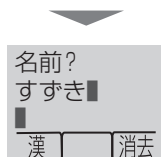
- ② 【決定】を押す



ひらがなのままにするには【決定】を押す

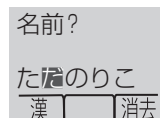


- 漢字に変換する前は6文字まで。



変換中の文字の区切りを変えるには

- ① 変換中に【消去】を押す
- 変換中の文字が、ひらがなに戻ります。
- ② 【◀】【▶】で、変換する最後の文字にカーソルを移動する
- ③ 【▼】を押す



- 上記の例では、「ただ」の部分のみ変換されます。

こんなときは

■ 1文字消去するには

- ① 消去する文字にカーソルを移動する
- ② **【消去】**を押す

■ カーソルの位置以降の文字をすべて消去するには

- ① 消去する文字の先頭にカーソルを移動する
- ② **【消去】**を2秒以上押す

■ すべての文字を消去するには

- ① 文字の先頭にカーソルを移動する
- ② **【消去】**を2秒以上押す

■ 文字を挿入するには

- ① 挿入位置の次の文字にカーソルを移動する
- ② 文字を入力する

■ 同じボタンの文字を続けて入力するには

例：あい

- ① **【1】**を押す（「あ」が入力される）
- ② **【▶】**でカーソルを右に移動する
- ③ **【1】**を2回押す（「い」が入力される）

■ 1文字分スペースを空けるには

【保留】を押す

- スペースも1文字分として文字数に含まれます。

■ カーソルを移動するには

【◀】【▶】を押す

■ 修正するには

- ① 修正する文字にカーソルを移動する
- ② **【消去】**を押して消し、文字を入力し直す

文字列一覧表

ボタン	表示	漢	カナ	英	数
【1】	あいうえお	アイウエオ	@ . _ - (ハイフン)	& \$ ¥ % + = ~ ^	1
【2】	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c		2
【3】	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f		3
【4】	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i		4
【5】	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l		5
【6】	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o		6
【7】	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s		7
【8】	やゆよゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	T U V t u v		8
【9】	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z		9
【0】	わをん (長音)	ワヨン (長音)	! ? / - (ハイフン) " () [] { } < > 「 」	* # . ; : . ' ,	0
【*】	° (濁点) ° (半濁点) 、 ° (濁点) ° (半濁点) 、 、 、				/

(一覧表の文字と液晶ディスプレイの文字は、形や位置が異なることがあります)

文字の入力例

父のオフィス # Te101

- 文字の種類は「漢」と表示されています。

【漢】を押す

- 文字の種類が「カナ」に切り替わります。

【カナ】を押す

- 文字の種類が「英」に切り替わります。

【英】を押す

- 文字の種類が「数」に切り替わります。

(ひらがな、漢字、
全角カタカナ)

(半角カタカナ)

(記号)

(英字)

(数字)

① **【4】** (2回)

② **【▶】** (1回)

③ **【4】** (2回)

④ **【5】** (5回)

⑤ **【▼】**で変換し、
【決定】

① **【1】** (5回)

② **【6】** (3回)

③ **【1】** (7回)

④ **【3】** (3回)

① **【0】** (6回)

① **【8】** (1回)

② **【3】** (5回)

③ **【5】** (6回)

① **【0】** (1回)

② **【1】** (1回)

電話帳について

相手をグループ1～9に分けて登録すると、グループ別に相手を探せます。(24ページ)

お知らせ

- 子機の電話帳は別の子機に転送できます。(23ページ)
- 停電のときや子機の電池パックを抜いたときでも、電話帳に登録した内容は消えません。

電話帳に登録する

- 子機1に電話帳に登録するときは、子機1を親機の近くに持ってきてください。
- 子機1に電話帳に登録すると、親機にも同じデータが登録されます。親機に登録された子機1の電話帳データは、迷惑防止(27ページ)やナンバー・ディスプレイ利用時の相手先表示などに利用されます。(子機1の電話帳を修正・消去したり、子機1に電話帳を転送すると、親機に登録されているデータも同じになります)
- 通話中に子機1で電話帳の登録/修正はできません。

電話帳に登録する

- 電話帳で電話をかけるには(24ページ)
- 150件まで登録できます。

1 【電話帳】を押す

2 【登録】を押す



- 子機1は親機に接続されます。「名前？」が表示されてから次の操作を行ってください。

3 名前(全角10文字/半角20文字まで)を入力し、【決定】を押す

- 文字入力のしかた(20ページ)

4 フリガナ(半角文字のみ12文字まで)を確認して、間違っていれば修正し、【決定】を押す

- 文字入力のしかた(20ページ)

5 電話番号(24ケタまで)を市外局番から入力し、【決定】を押す

6 【▼】【▲】で登録するグループ(グループ1～9まで)を選び、【決定】を押す

- グループの名前は変更できます。(41ページ)

7 続けて登録するときは手順3～6をくり返す

8 【切】を押す



お知らせ

- 時報(117)、天気予報(177)、電報(115)、番号案内(104)がすでに登録されています。(修正・消去できません)
- 外線発信番号や184(または186)を付けて電話帳に登録するときは、外線発信番号(例:【0】)や【1】【8】【4】(または【1】【8】【6】)のあとに【ボース】を押し、電話番号を入力してください。

■ 電話帳の登録を確認するには

【電話帳】→【▼】【▲】(順に表示)※→確認が終わったら【切】

※ 電話番号を見るには【詳細】→【▶】を押します。

- 【▼】で次のフリガナ順に表示されます。
数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号(名前登録なし)
- よくかける相手を先に表示させたいときは、フリガナの前に数字をつけて登録すると数字の小さい順に表示されます。
(例:「001ナカムラ」「002イトウ」…)

■ 電話帳を転送するには

(23ページ「電話帳を転送する」)

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 【▶】(再ダイヤル)を押す

2 【▼】【▲】で登録する相手を選び、【登録】を押す

- 子機1は親機に接続されます。「名前？」が表示されてから次の操作を行ってください。

3 名前を入力し、【決定】を押す

4 フリガナを確認し、【決定】を押す

5 電話番号を確認し、【決定】を押す

6 【▼】【▲】で登録するグループを選び、【決定】を押す

7 【切】を押す

電話帳を修正する

1 【電話帳】を押す

2 【▼】【▲】で修正する相手を選び、【修正】を押す

- 子機1は親機に接続されます。「名前？」が表示されてから次の操作を行ってください。

3 名前を修正し、【決定】を押す

4 フリガナを修正し、【決定】を押す

5 電話番号を修正し、【決定】を押す

6 【▼】【▲】でグループを選び、【決定】を押す

7 【切】を押す

電話帳から消去する

1 【電話帳】を押す

2 【▼】【▲】で消去する相手を選び、【消去】を押す

- 子機1は親機に接続されます。「電話帳を1件消去しますか？」が表示されてから次の操作を行ってください。

3 【はい】を押す

4 【切】を押す

■ 電話帳をすべて消去するには
(41 ページ「電話帳全消去」)

電話帳を転送する

子機が2台以上のときに利用できます。

子機の電話帳を別の子機へ転送する

- 子機で操作します。
- 転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。

1 【電話帳】を押し、【転送】を押す

2 【▼】【▲】で転送先を選び、【決定】を押す

3 1件ずつ転送するとき

- ① 【▼】【▲】で「個別」を選び、【決定】を押す
- ② 【▼】【▲】で転送する相手を選び、【転送】を押す
- ③ 続けて転送するときは、手順②をくり返す

一斉に転送するとき

- ① 【▼】【▲】で「一斉」を選び、【決定】を押す
- ② 【決定】を押す

4 転送が終わったら【切】を押す

■ 電話帳の内容を確認するには
(22 ページ「■ 電話帳の登録を確認するには」)

ワンタッチダイヤルに登録する

ワンタッチダイヤルには、子機の電話帳に登録した相手のみ登録できます。

ワンタッチダイヤルに登録する

- ワンタッチダイヤルで電話をかけるには(24 ページ)
- 3件まで登録できます。

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【登録】を押す

4 【▼】【▲】で電話帳から相手を選び、【登録】を押す

■ ワンタッチダイヤルの登録を確認するには

- ① 【機能】を押す
- ② 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す
 - 電話番号を確認するには、【詳細】を押します。
(電話番号が表示されないときは、続けて【◀】【▶】を押します)
- ③ 確認が終わったら【切】を押す

ワンタッチダイヤルを変更する

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【変更】を押す

4 【▼】【▲】で電話帳から相手を選び、【登録】を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 【機能】を押す

2 【1】～【3】(ワンタッチダイヤル)を押す

3 【消去】→【はい】を押す

電話をかける

「電話のかけかた・受けかた」(19ページ) も合わせてお読みください。

同じ相手にもう一度かける(再ダイヤル)

- 10件まで記憶できます。

- 1 **【▶】**(再ダイヤル)を押す
- 2 **【▼】【▲】**で相手を選び、**【外線】**を押す

履歴を消去するには

- 1 **【▶】**(再ダイヤル)を押す
- 2 **【▼】【▲】**で相手を選び、**【消去】**→**【はい】**→**【切】**を押す

電話帳でかける

準備

- 電話帳に登録してください。(22ページ)

- 1 **【電話帳】**を押す

- 2 **すべてから探すとき**
手順3へ進む

フリガナで探すとき

- 【0】**～**【9】**でフリガナを入力する
● 文字入力のしかた(20ページ)

グループから探すとき

- 【#】**→**【▼】【▲】**でグループを選び、**【決定】**を押す

- 3 **【▼】【▲】**で相手を選ぶ
 - 電話帳の登録内容を確認するには**【詳細】**→**【◀】【▶】**を押します。(戻るときは**【戻る】**を押します)
- 4 **【外線】**を押す

ワンタッチダイヤルでかける

準備

- ワンタッチダイヤルに登録してください。(23ページ)

- 1 **【外線】**を押す
- 2 **【1】**～**【3】**(ワンタッチダイヤル)を押す



お知らせ

- 手順2の操作のみでかけることもできます。

スピーカーホンでかける

- 1 **【スピーカーホン】**を押す
- 2 ダイヤルする
- 3 送話口に向かって話す(50 cm以内)
 - 相手と交互に話してください。(同時に話すと途切れることがあります)

構内交換機に接続しているとき

- 1 外線発信番号(例:**【0】**)を押す
- 2 **【ポーズ】**を押す
- 3 ダイヤルし、**【外線】**を押す

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき

- 1 相手につながったあと**【✳】**(トーン)を押す

通話中にできること

相手に待ってもらう(保留)

1 【保留】を押す

- 通話に戻るときは【外線】を押してください。
- 4秒ごとに「ピーッ」と鳴ります。
 - ・ 鳴らないようにするには「保留通知音」(41ページ)を「なし」にしてください。
- 保留中は相手にメロディ「曲名: 愛の挨拶」が流れます。
© 2006 Copyrights Vision Inc.
- 保留したまま約10分間放置すると、電話が切れます。

キャッチホンを受ける (NTTとの契約が必要)

1 【キャッチ】を押す

- 元の通話に戻るときは再度押してください。

お知らせ

- キャッチホンを受けたときは、以下の機能は動きません。
 - ・ 通話拒否(26ページ)
 - ・ 迷惑防止(27ページ)
 - ・ 着信拒否(33ページ)
 - ・ 着信鳴り分け(33ページ)

相手の声の音質を変える(受話音質)

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「受話音質」を選び、【決定】を押す

3 【▼】【▲】で声の音質を選び、【決定】を押す

- 標準(お買い上げ時)/ノイズカット弱/ノイズカット強/高音強調/低音強調から選びます。

お知らせ

- スピーカーホンでの通話、内線電話、ドアホンでは使えません。
- 次に設定するまで、設定は変わりません。

自分の声を低く変える (ボイスチェンジ)

1 電話やドアホンで通話中に【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「ボイスチェンジ」を選び、【決定】を押す

3 【はい】を押す

- 解除するには、再度手順1~3の操作を行ってください。

お知らせ

- 次の場合は、ボイスチェンジは使えません。
 - ・ 電話をかけたとき。
 - ・ 電話をかけて通話中に、キャッチホンでかかってきた相手との通話中。
 - ・ 並列電話機で受けた電話に、あとで本機で出たとき。(18ページ「並列接続」)
 - ・ 内線電話中。
 - ・ 録音中。
- 通話が終わると、解除されます。

自分の声が相手に聞こえないようにする(ミュート)


天気予報など相手の声を聞くだけの場合に、周囲の音により相手の声が途切れるときなどに使います。

1 【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「ミュート」を選び、【決定】を押す

- 解除するには【機能】を押し、【▼】【▲】で「ミュート解除」を選び、【決定】を押してください。

通話を録音する(通話録音)

- 約12分まで録音できます。(47ページ「 本体メモリー容量のめやす」)

1 通話中に【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「通話録音」を選び、【決定】を押す

3 【▼】【▲】で「する」を選び、【決定】を押す

- 相手に警告音声流れます。流さずに録音するには【▼】【▲】で「しない」を選び、【決定】を押します。
- 録音をやめるには、【機能】を押し、【▼】【▲】で「録音中止」を選び、【決定】を押してください。

- 録音した通話を聞くととき/消去するとき
(30ページ「子機で用件を再生・消去する」)

お知らせ

- 内線電話、ドアホン通話は録音できません。

迷惑な電話をお断りする (通話拒否)

呼出音が鳴っているときや通話中に通話拒否の操作をすると、相手に通話を拒否するメッセージを流し、電話が切れます。通話中はチャイムを鳴らして、来客があったようにすることもできます。

- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、通話拒否した電話を、次回から受けないようにすることができます。(右記)

メッセージを流して通話を拒否する

1 呼出音が鳴っているとき

【拒否】→【はい】を押す

通話中のとき

- ①【機能】を押す
- ②【▼】【▲】で「通話拒否」を選び、【決定】を押す
- ③【▼】【▲】で「音声」を選び、【決定】を押す

2 相手にメッセージ⑨(42ページ)が2回流れ、電話が切れる

- 通話中のときは、電話を切ってください。
- メッセージの途中で電話を切っても最後まで流れます。

■ メッセージを中止し、電話に出るには

- メッセージ中に【外線】を押してください。

通話中、チャイムを鳴らして通話を拒否する

1 通話中に【機能】を押す

2 【▼】【▲】で「通話拒否」を選び、【決定】を押す

3 【▼】【▲】で「チャイム」を選び、【決定】を押す

- 相手にチャイムが聞こえます。(電話は切れません)

4 来客があったことにして電話を切る

ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているとき(契約が必要)

相手に流れるメッセージ(42ページ)は下記のように自動的に切り替わります。

- 呼出音が鳴っているときに通話拒否をしたとき
 - ・ 電話番号を通知してきた相手には…メッセージ⑨
 - ・ 非通知の相手には…メッセージ⑤
 - ・ 公衆電話の相手には…メッセージ⑥
 - ・ 表示圏外の相手には…メッセージ⑦
- 通話中に通話拒否をしたとき…メッセージ⑨

■ 通話拒否した電話を、次回から受けないようにするには

1 電話を切る前に、迷惑、拒否設定のメッセージが出たら、【はい】を押す

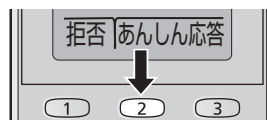
- 設定を解除するには、33ページ「■ 迷惑電話を受けないようにできます(着信拒否)」のそれぞれの設定を「拒否しない」または「なし」に設定してください。

電話に出る前に相手の声を確認する

呼出音が鳴っているときに、相手に名前を尋ねるメッセージを流して相手の声を確認したあと、電話に出たり、電話を切ったりすることができます。

相手の声を確認して電話に出る (あんしん応答)

1 呼出音が鳴っているときに【あんしん応答】を押す



- 相手にメッセージ⑩(42ページ)が流れます。メッセージを変更するには(40ページ「あんしん応答メッセージ」)
- メッセージ中に電話を切るには【切】を押します。

2 スピーカーから相手の声を聞く

3 電話に出るとき

【外線】を押す

お断りのメッセージを流して電話を切るとき

【✕】を押す

- メッセージ⑨(42ページ)が流れ、電話が自動的に切れます。

もう一度名前を尋ねるメッセージを流すとき

【#】を押す

電話を切るとき

【切】を押す(子機1は親機、子機2は充電台に戻す)

自動的に電話に応答し、迷惑防止のメッセージを流す(迷惑防止)

ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合、子機1の電話帳に登録されている相手からかかってきたときは迷惑防止の機能は働きません。

- 電話に出ると、通話が1件(最大約10分)のみ録音されます。(電話に出るたびに上書きされます)
- 録音を残すには電話を切ったあと、「迷惑防止」を解除してください。保存の操作(右記)後、「迷惑防止」を再設定してください。

「迷惑防止」を設定する(右記「迷惑防止」を設定する／解除する))

電話がかかってくると、呼出音が鳴る前に本機が応答して、相手に通話を録音するというメッセージ⑬(42ページ)を流す

- 回線がつながって、ここから相手に通話料金がかかります。

呼出音とメッセージ⑭(42ページ)を6回くり返す

- 呼出回数を変更するには(38ページ「迷惑防止 呼出回数」)
- 呼出音のあとのメッセージを流したくないときは(38ページ「迷惑防止音声案内」)


電話に出たとき	電話に出なかったとき	
通話が迷惑防止用メモリー(47ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)に録音される ● 録音中は通話時間が表示されています。 ● 通話を保留すると、録音を中止します。	在宅のとき (留守ランプ 消灯時)	留守のとき (留守ランプ 点灯時)
	メッセージ⑩(42ページ)を流し、電話が切れる	留守番電話が応答する

お知らせ

- 通話を開始して約2秒後から録音されます。
- 内線電話中、ドアホン通話中は迷惑防止機能が働きません。
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用している場合は、パナソニック ご相談窓口および修理ご相談窓口からの電話のときは、迷惑防止の機能は働きません。
- 迷惑防止の機能が働いているときは…
 - ・「在宅応答」(37ページ)が「留守」に設定されていても、留守セットされません。
 - ・「留守呼出回数」(38ページ)が「トールセーバー」に設定されていても、トールセーバーは働きません。

「迷惑防止」を設定する／解除する


■ 設定するとき

- ① 子機1の【機能】を押す
- ② 【▼】【▲】で「迷惑防止メニュー」を選び、【決定】を押す
- ③ 【オン】を押す
 - 「迷惑防止を設定しました」と「」が表示されます。
- ④ 【切】を押す

■ 解除するとき

- ① 子機1の【機能】を押す
- ② 【▼】【▲】で「迷惑防止メニュー」を選び、【決定】を押す
- ③ 【オフ】を押す
 - 「迷惑防止を解除しました」が表示されます。
- ④ 【切】を押す

■ 設定(オン)／解除(オフ)を確認するとき

設定中は子機1の液晶ディスプレイに「」が表示されます。

迷惑防止用メモリーの録音を保存する

迷惑防止の通話は迷惑防止用メモリーに録音され、電話に出るたびに上書きされます。残すには、迷惑防止用メモリーから本体の用件録音と同じメモリーに保存します。

- 1 子機1の【機能】を押す
- 2 【▼】【▲】で「迷惑防止メニュー」を選び、【決定】を押す
- 3 【オフ】を押して迷惑防止を解除する
- 4 【保存】→【はい】を押す
- 5 保存が終わったら、【オン】を押して迷惑防止を設定する
- 6 【切】を押す

お知らせ

- 子機1のみ保存の操作ができます。

迷惑防止の録音を再生する

迷惑防止用メモリーの録音を再生する

- 1 子機1の【機能】を押す
- 2 【▼】【▲】で「迷惑防止メニュー」を選び、【決定】を押す
- 3 【オフ】を押して迷惑防止を解除する
- 4 【再生】を押す
 - 「■ 再生中にできること」(28ページ)

5 再生が終わったら、【オン】を押して迷惑防止を設定する

6 【切】を押す

お知らせ

- 子機 1 のみ再生の操作ができます。

■ 再生中にできること

音量を変える	【▼】【▲】
聞き直す	【最初へ】
迷惑防止用メモリーの録音を消す	【消去】→【はい】 (または【※】4→【はい】)
一時停止する	【2】 (再開するには【2】または【再生】)
10秒戻る	【7】
30秒進む	【8】
再生を止める	【9】または【切】

本体に保存された迷惑防止の録音を再生するには

用件録音と同じ操作で再生・消去できます。(30ページ)

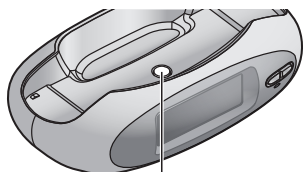
- 迷惑防止の録音には、「(迷惑防止)」と表示されます。(子機 1 のみ)

子機を呼び出す／内線電話

親機から子機を呼び出す

子機の所在がわからないときなどに利用すると便利です。(通話はできません)

1 【内線(呼出)】を押す



【内線(呼出)】

- 子機を約30秒間呼び出します。(一斉呼出)
- 呼び出しを止めるには、親機で【停止】(または【内線(呼出)】)を押す、または子機で【内線】を押してください。

子機から別の子機にかける(内線電話)

- 子機が2台以上のときに利用できます。

1 親機または充電台から子機を取り、【内線】を押す

2 【▼】【▲】で相手を選び、【決定】を押す

- 【1】～【6】(子機の内線番号)、【※】(一斉呼出)を押して呼び出しもできます。

3 相手が出たら話す

4 終わったら【切】を押す

子機で内線電話を受けるとき

1 内線電話がかかってきたら、親機または充電台から子機を取り【内線】を押す

内線電話中にかかってきた電話を受ける

1 呼出音(ベル1)が聞こえる

子機で【切】→【外線】を押す

- 外線につながります。

電話をまわす

- 子機が2台以上のときに子機から別の子機へ電話をまわすことができます。

1 通話中に【保留】を押す

2 【#】を押す

3 【▼】【▲】で相手を選び、【決定】を押す

- 【1】～【6】(子機の内線番号)、【※】(一斉呼出)を押して呼び出しもできます。

4 相手が出たら、電話をまわすことを伝える



5 【切】を押す

お知らせ

- まわす相手が出ないときは【外線】を押します。(外の相手との通話に戻ります)

まわす相手が近くにいるとき

- 1 通話中に【保留】を押す
- 2 まわす相手に声をかける
 - まわす相手は、【外線】を押して電話に出ます。

留守番電話について

留守セットすると、自動的に用件を録音します。

- 迷惑防止の設定をしているときは、迷惑防止の動作になります。(27ページ)

お出かけ前に、留守セットする(30ページ)

- 親機の留守ランプが点灯します。

電話がかかってくると呼出音が4回鳴る

- 呼出回数を変更するには(38ページ「留守呼出回数」)

応答メッセージが流れる(右記)

相手の用件が録音される

- 子機のスピーカーから相手の声が聞こえます。
- 途中で電話に出ることもできます。(録音は途中で止まります)
- 用件が録音されると、留守ランプが点滅します。

帰ってきたら、留守セットを解除する(30ページ)

- 留守応答中にスピーカーから音声が聞こえないようにするには「音声モニター」(41ページ)を「なし」にしてください。

お知らせ

- 留守セットしても、残している用件は消えません。
- 6秒以上相手が話さなかったときや、声が小さいときは、正しく録音されません。

■ 応答メッセージについて

- 応答メッセージは状態によって変わります。固定のメッセージ①～④は(42ページ「メッセージ一覧」)
- 自分の声で応答メッセージを2種類(「自作1」、「自作2」)作ることもできます。(38ページ「自作応答録音」)
 - ・ 消去するには(38ページ「自作応答消去」)

	応答メッセージの設定値 (38ページ「留守応答メッセージ」)			
	「固定1」	「固定2」	「自作1」	「自作2」
通常	メッセージ ①	メッセージ ③	自作応答 録音1	自作応答 録音2
用件録音できないとき	メッセージ ②	メッセージ ④	メッセージ ②	メッセージ ②
応答専用 に設定したとき(下記)	メッセージ ②	メッセージ ④	自作応答 録音1	自作応答 録音2

■ 録音時間と件数について

- 1件あたり約2分まで。変更するには(38ページ「用件録音時間」)
- 合計約12分、最大50件まで。(録音時間は、通話録音を含みます)(47ページ「■ 本体メモリー容量のめやす」)

用件を録音しないようにする(応答専用)

電話に出られないことだけを相手に知らせて、用件は録音しないようにできます。

準備

- 「用件録音時間」(38ページ)を「応答専用」に設定してください。
- 「自作応答録音」(38ページ)を録音するときは、次のようなメッセージを録音してください。
(例) ただいま外出しております。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。
- お出かけ前に、留守セットします。

電話がかかってくると、呼出音が鳴ったあと留守番電話が自動で応答する

相手に応答メッセージ(上記)が流れ、電話が切れる

お知らせ

- 解除するには38ページの「用件録音時間」を「2分」または「最大」にしてください。

留守セットする

- 留守セットすると、親機の留守ランプが点灯します。
- 応答メッセージは変更できます。(29ページ「■ 応答メッセージについて」)

親機

1 【留守】を押す

子機

1 ■ 子機1の場合

- ① 【留守】を押す
- ② 【設定】を押す

■ 子機2の場合

- ① 【機能】を押す
- ② 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す
- ③ 【設定】を押す

留守セットを解除し、 用件を再生する

新しい用件があると親機の液晶ディスプレイに表示し、留守ランプが点滅してお知らせします。
(例)



- 留守セットを解除すると、親機の留守ランプが消灯します。

子機

1 ■ 子機1の場合

- ① 【留守】を押す
- ② 【解除】を押す

■ 子機2の場合

- ① 【機能】を押す
- ② 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す
- ③ 【解除】を押す

2 用件を聞く

- 受話口から聞くとときは【スピーカーホン】を押します。
- 再生中にできること(右記)

3 消去のメッセージが表示されたら、

【はい】→【はい】を押して消去する

- 再生した新しい用件のみ消えます。残すには【いいえ】を押してください。

■ 親機で留守セットを解除し、用件を子機1のスピーカーから聞くこともできます

① 親機の【留守】を押す

- 子機1のスピーカーから用件が再生されます。

② 子機1で手順2からの操作を行ってください。

子機で用件を再生・消去する

- 通話録音も再生できます。
- 迷惑防止の録音(27ページ)を再生中は、「(迷惑防止)」と表示されます。(子機1のみ)

新しい用件またはすべての用件を聞く

1 ■ 子機1の場合

- ① 【留守】を押す
- ② 【再生】を押す

■ 子機2の場合

- ① 【機能】を押す
- ② 【▼】【▲】で「留守電操作」を選び、【決定】を押す
- ③ 【再生】を押す

2 【▼】【▲】で「新規のみ再生」または「すべて再生」を選び、【決定】を押す

- 「新規のみ再生」を選んだときは、新しい用件のみ再生されます。
- 「すべて再生」を選んだときは、すべての用件、通話録音が再生されます。

3 消去のメッセージが表示されたら、

【はい】→【はい】を押して消去する

- 残すには【いいえ】を押してください。

再生中にできること

ボタンを押して操作します。

音量を変える	【▼】【▲】
前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す	【◀】または【1】
次の用件を聞く	【▶】または【3】
用件を聞き直す	【最初へ】(1件目の用件の頭に戻ります)
新しい用件を聞き直す	【4】(新しい用件の1件目の頭に戻ります)

すべての用件を聞き直す	5 (すべての用件の1件目の頭に戻ります)
再生中の用件を1件ずつ消す	✕ 4 → 【はい】 (または、子機1のみ 【消去】 → 【はい】)
すべての用件を消す*	✕ 5 → 【はい】
一時停止する	2 (再開するには再度 2)
10秒戻る	7
30秒進む	8
再生を止める	9

※ 留守セットの解除や「新規のみ再生」を選んで、新しい用件を再生中は、新しい用件のみ消えます。

すべての用件を消去する

1 ■ 子機1の場合

- ① **【留守】**を押す
- ② **【再生】**を押す

■ 子機2の場合

- ① **【機能】**を押す
- ② **【▼】【▲】**で「留守電操作」を選び、**【決定】**を押す
- ③ **【再生】**を押す

2 **【全消去】**を押す

3 **【はい】**を押す

■ 1件ずつ消去するには

用件を再生中に1件ずつ消去してください。(上記)

外出先から留守番電話を再生する

- 外出先では、トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機をお使いください。

外出先から家に電話をかけて用件を聞く

準備

- 「留守電暗証番号」(38ページ)を登録してください。
- お出かけ前に、留守セットします。(30ページ)

1 家に電話をかける

2 応答メッセージ中に暗証番号を押す

3 新しい用件を聞くととき

4を押す、または約4秒待つ

すべての用件を聞くととき

5を押す

- 外出先で再生前・後や再生中にできること(下記・32ページ)

4 終わったら電話を切る

録音された用件を携帯電話などに転送する

新しい用件が録音されると、自動的に家から電話がかかってきます。

- 転送先が着信に応答した時点で転送元(本機側)に料金がかかります。

準備

- 「留守電暗証番号」(38ページ)を登録してください。
- 「用件転送」(38ページ)を設定します。
- お出かけ前に、留守セットします。(30ページ)

1 新しい用件が録音されると、家から電話がかかる

- 電話に出ないときは
 - ・ 約50秒で切れます。
 - ・ 約1分間隔で3回、約30分間隔で3回かけ直します。

外出先で電話に出る

2 メッセージに従い、暗証番号を押す

3 新しい用件を聞くととき

4を押す、または約4秒待つ

すべての用件を聞くととき

5を押す

- 外出先で再生前・後や再生中にできること(下記・32ページ)

4 終わったら電話を切る

お知らせ

- 転送先が自動応答する場合(留守番電話が応答したときなど)は、転送できないことがありますので、自動応答を解除しておくことをお勧めします。
- ホームテレホンや構内交換機、ターミナルアダプターなどに接続していると、転送できないことがあります。

外出先での操作

外出先で再生前・後にできること

- 留守セットを解除する ①
- 用件転送を設定する(事前に転送先の登録が必要) ①
- 用件転送を解除する ②

- 新しい用件を聞く..... [4]
- すべての用件を聞く..... [5]
- 本体メモリーに保存されている
- すべての用件を消す..... [X] [5] → [5]

外出先で再生中にできること

- 前の用件を聞く／再生中の用件を聞き直す..... [1]
- 再生中の用件を一時停止・再開..... [2]
- 次の用件を聞く..... [3]
- 10秒戻る..... [7]
- 30秒進む..... [8]
- 再生を中止する..... [9]
- 再生中の用件を消す..... [X] [4] → [4]
- 本体メモリーに保存されている
- すべての用件を消す..... [X] [5] → [5]

電話代節約のために(トールセーバー)

家に電話をかけたとき、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数で新しい用件の有無がわかります。

- 留守番電話が応答する前に電話を切ると、通話料金がかかりません。

準備

- 「留守呼出回数」(38ページ) を「トールセーバー」に設定します。

1 家に電話をかけ、留守番電話が応答するまでの呼出音の回数を数える

- 3回以内：新しい用件あり
- 4回以上：新しい用件なし

2 留守番電話が応答する前に電話を切る

外出先から留守セットする

準備

- 「在宅応答」(37ページ) を「あり」に設定します。

1 携帯電話などで家に電話をかける

呼出音が15回鳴ったあと、留守番電話が自動で応答する

2 応答メッセージ中に暗証番号を押す

3 [8]を押す

4 完了メッセージが聞こえたら電話を切る

お知らせ

- 「在宅応答」(37ページ) を「なし」にしているときは、外出先から留守セットできません。「在宅応答」を「留守」にしているときは、呼出音が15回鳴ったあと、自動的に留守セットされます。

ナンバー・ディスプレイサービス

ナンバー・ディスプレイを利用するには(契約が必要です)

NTTと契約する(有料)

- NTT以外の通信事業者をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご確認のうえ、各通信事業者とご契約ください。

本機の設定は必要ありません

工事(NTTなど)終了後に利用できる

- NTTとの契約・工事についてのお問い合わせは
NTT窓口 ☎116(通話料金無料)へ
- ISDN回線のときは、ターミナルアダプターの設定が必要です。(18ページ)
- ホームテレホン・構内交換機に接続のときは、利用できません。



お願い

- 1回線に複数台接続(18ページ)しないでください。(誤動作の原因)

■ キャッチホン・ディスプレイサービス契約時は、設定してください

子機1の【機能】→[#][1][3][7]→[▼][▲]で「あり」を選ぶ(解約時は「なし」を選ぶ)→【決定】→【切】

■ ナンバー・ディスプレイの利用をやめるには
ナンバー・ディスプレイサービスを解約後、下記の操作を行ってください

子機1の【機能】→[#][1][3][3]→[▼][▲]で「自動」を選ぶ→【決定】→【切】

ナンバー・ディスプレイとは

電話がかかってくると相手の電話番号を表示します。
電話帳に登録した相手のときは…

〈親機〉子機1の電話帳に登録した相手の名前や電話番号を表示します。

鈴木 太郎
0987654

〈子機〉相手の名前と電話番号を表示します。

鈴木 太郎
0987654

- 日時と電話番号を着信履歴に記憶します。(30件まで)(33ページ)

- 電話に出なかったときは、親機の液晶ディスプレイに「着信がありました 子機の【◀】押す」と表示し、着信履歴ランプが点灯します。(留守番電話が応答したときも表示・点灯します)
- キャッチホン・ディスプレイサービス契約時はキャッチホンでかかってきた電話も、相手の番号を表示(約30秒間)し、着信履歴に記憶します。

■ こんな表示が出たとき

子機の表示	相手がこんなとき	着信履歴
非通知	電話番号を通知していない	記憶される
公衆電話	公衆電話から	
表示圏外	海外やインターネット電話など番号を通知できない	
外線着信中	回線状態が悪いとき	記憶されない
	電話番号の信号が送られてきていない	

■ 迷惑電話を受けないようにできます(着信拒否)

電話がかかってくると、液晶ディスプレイが点灯し相手の電話番号などを表示します。

- 着信拒否した相手のとき
呼出音を鳴らさずに相手にメッセージが流れ、電話が自動的に切れます。
- 着信拒否していない相手のとき
呼出音が鳴りますので、呼出音が鳴ってから電話に出てください。

相手がこんなとき	着信拒否するには	ページ
電話番号を通知していない	「非通知着信」を「拒否する」にする	38
公衆電話	「公衆電話着信」を「拒否する」にする	38
海外やインターネット電話など番号を通知できない	「表示圏外着信」を「拒否する」にする	39
0120・0800で始まる電話番号	「『0120・0800』着信」を「拒否する」にする	39
電話帳に登録していない電話番号	「未登録番号着信」を「拒否する」にする	39
受けたくない相手	「迷惑電話着信拒否」を「あり」にする	39

- 着信履歴から拒否したい相手を選び、着信拒否に設定できます。(34ページ)
- 解除するときは、それぞれの設定を「拒否しない」または「なし」に変更してください。
- 着信拒否した相手は着信履歴に記憶されません。39ページ「着信拒否の履歴保存」を「保存する」に変更すると着信履歴に記憶され、表示されます。
- キャッチホン・ディスプレイをご利用時、通話中にキャッチホンが入っても、上記の着信を拒否する設定は働きません。

- 内線電話中、ドアホン通話中に電話がかかってきても、左記の着信を拒否する設定は働きません。(39ページ「迷惑拒否メッセージ」を「話し中」に設定時の「迷惑電話着信拒否」は除く)
- 次の相手からの電話のときは、「0120・0800」着信、未登録番号着信を拒否する設定は働きません。
 - ・ 子機1の電話帳に登録している相手
 - ・ パナソニック ご相談窓口および修理ご相談窓口

■ 相手によって呼出音を変えられます(着信鳴り分け)

41ページの「着信鳴り分け」でグループごとに呼出音を設定してください。

- 解除するときは、「登録しない」に変更してください。

着信履歴を使う (ナンバー・ディスプレイ契約時)

かかってきた相手(着信履歴)を確認する

- 1 【◀】(着信履歴)を押す
 - 電話に出なかった着信履歴の件数が表示されます。
(例)「新規(*) 3件」
- 2 【▼】をくり返し押し、着信履歴を確認する
 - 着信履歴について(34ページ)
- 3 確認が終わったら【切】を押す

着信履歴から電話をかける

- 1 【◀】(着信履歴)を押す
- 2 【▼】で電話をかける相手を選ぶ
- 3 【外線】を押す

1件ずつ着信履歴を消去する

- 1 【◀】(着信履歴)を押す
- 2 【▼】で消去する相手を選ぶ
- 3 【消去】→【はい】を押す
- 4 消去が終わったら【切】を押す

すべての着信履歴を消去する

- 1 【◀】(着信履歴)→【全消去】→【はい】を押す

着信履歴から受けたくない電話を拒否する

- 1 【◀】(着信履歴)を押す
- 2 【▼】で電話を受けたくない相手を選び、【登録】を押す
- 3 【▼】【▲】で「迷惑設定」または「拒否設定」を選び、【決定】を押す
 - 「迷惑設定」：相手が電話番号のときに表示
 - 「拒否設定」：相手が非通知、公衆電話、表示圏外のときに表示
- 4 【はい】を押す
- 5 【切】を押す



お知らせ

- 設定を解除するには、33ページ「■ 迷惑電話を受けないようにできます(着信拒否)」のそれぞれの設定を「拒否しない」または「なし」に設定してください。

着信履歴から電話帳に登録する

- 1 【◀】(着信履歴)を押す
- 2 【▼】で登録する相手を選び、【登録】を押す
- 3 【▼】【▲】で「電話帳登録」を選び、【決定】を押す
- 4 22ページ「電話帳に登録する」の手順3からの操作を行う

着信履歴について

- 子機共通で30件まで記憶します。
- 着信拒否した相手は着信履歴に記憶されません。*



- ① 電話に出なかったとき表示
 - 迷惑電話着信拒否や拒否設定している相手のときは「」を表示*
- ② 名前を表示
- ③ 電話番号を表示
 - 非通知、公衆電話、表示圏外の相手から電話がかかってきたときは、「非通知」「公衆電話」「表示圏外」と表示
 - 電話番号の表示されていない部分を見るには【▶】を押してください。

※ 39ページ「着信拒否の履歴保存」を「保存する」に変更すると着信履歴に記憶され、表示されます。

「選んでケータイ」を使う

携帯電話に電話をかけるとき、相手の電話番号の前に「00XX」などの各固定電話会社に割り当てられている事業者識別番号を付けると、その電話会社の料金で通話できます。(2017年7月現在)

「選んでケータイ」とは、あらかじめ本機に固定電話会社の事業者識別番号「00XX」を登録しておき、携帯電話にかけるときに「00XX」を自動的に付ける機能です。

- 事業者識別番号がわからないときは、利用する固定電話会社へお問い合わせください。

■ ひかり電話をご利用の場合は、

「選んでケータイ」を設定しないでください。

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話では、「00XX」の番号を付けると電話をかけることができません。

その他の事業者の光電話やケーブルTVの回線を使ったIP電話をご利用の場合も、「00XX」を付けて電話をかけられない場合がありますので、ご利用の各事業者にお問い合わせください。

■ IP電話(050から始まる電話番号)をご利用の場合は、「選んでケータイ」を設定した

あと、IP電話解除番号を設定してください。

ADSLの事業者の電話サービスを使うときは、IP電話での利用となります。

IP電話解除番号は、一時的にIP電話回線(050番号)を使わないで電話をかけるための番号です。

- IP電話解除番号がわからないときは、IP電話の各事業者へお問い合わせください。

■ 携帯電話局番について

携帯電話局番とは、携帯電話番号の上位4または5ケタのことです。登録されている番号の発信のみに「選んでケータイ」の設定が適用されます。お買い上げ時には、あらかじめ以下が設定されています。

0901、0902、0903、0904、0905、
0906、0907、0908、0909
0801、0802、0803、0804、0805、
0806、0807、0808、0809
0701、0702、0703、0704、0705、
0706、0707、0708、0709

- 携帯電話局番によって通話料金が異なる場合がありますので、固定電話会社にお問い合わせのうえ、必要に応じて変更してください。
- 携帯電話局番を追加・消去するときは(40ページ「携帯電話局番」)

- 通話料金は、利用した固定電話会社からの請求となります。
- 事業者識別番号・携帯電話局番・通話料金・サービス内容については、固定電話会社にお問い合わせください。
- NTT西日本のサービス提供エリアでNTT東日本の事業者識別番号を入力したり、その逆の場合など、事業者識別番号を間違えて設定すると、携帯電話にかけられません。

「選んでケータイ」を設定する

「選んでケータイ」を利用できる電話回線かどうかを下記で確認のうえ、設定してください。

NTT東日本・NTT西日本から毎月の電話料金のご請求がありますか？

はい

いいえ

NTT東日本・NTT西日本のひかり電話の回線ですか？

はい

「選んでケータイ」は利用できません。

いいえ

「選んでケータイ」を利用できます。IP電話(050)から始まる電話番号を利用していますか？


はい

「選んでケータイ」と「IP電話解除」(番号)を設定してください。(40ページ)

いいえ

「選んでケータイ」を設定してください。(40ページ)

お知らせ

- 「選んでケータイ」が設定されると、「

キーロックを使う

お掃除などのとき、誤操作を防ぐため、子機の操作ボタンを受けつけないようにできます。

- 1 「ピッ」と鳴るまで【#】を3秒以上押す

解除するとき

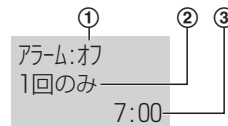
「ピッ」と鳴るまで【#】を3秒以上押す

子機1でアラームを使う

指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

アラームの時刻などを設定/確認/変更する

- 1 子機1の【機能】を押す
- 2 【▼】【▲】で「アラーム」を選び、【決定】を押す
 - 設定内容が表示されます。



- ① 「オン」(鳴らす)、「オフ」(鳴らさない)
- ② くり返し設定: 「1回のみ」、「毎日」、「曜日指定」
- ③ 鳴らす時刻
- 確認が終わり設定を変更しないときは、【切】を押します。
- 「オン」「オフ」を切り替えるだけのときは、【オン】または【オフ】を押します。
- くり返し設定や時刻を設定/変更するときには、手順3へ

- 3 【変更】を押す

- 4 1回のみ鳴らすとき

【▼】【▲】で「1回のみ」を選び、【決定】を押す

毎日鳴らすとき

【▼】【▲】で「毎日」を選び、【決定】を押す

鳴らす曜日を選ぶとき

- ① 【▼】【▲】で「曜日指定」を選び、【決定】を押す
- ② 【▼】【▲】で曜日を選び、鳴らす曜日に【✓】を押してチェックマークをつける
 - もう一度押すと、チェックマークが消えます。

- 月曜日～日曜日まで手順②をくり返してください。

③【決定】を押す

- 5 ダイヤルキーで鳴らす時刻を入力し、【決定】を押す
- 時刻は24時間方式で入力。(深夜12時は「00:00」)
 - 間違えたときは、【◀】【▶】でカーソルを合わせ、入力し直します。

アラームをオンにする／オフにする

- 「オン」に設定中は、子機1の液晶ディスプレイに「🔔」が表示されます。

■ オンにするとき

子機1で「アラーム：オン」が表示されるまで【アラーム】を3秒以上押す

■ オフにするとき

子機1で「アラーム：オフ」が表示されるまで【アラーム】を3秒以上押す

アラームについて

指定した時刻になると、子機1からアラームが約3分間鳴ります。

- アラームの音量は呼出音量に連動します。ただし、呼出音量を「切」にしても、アラームは最小音量で鳴ります。
- アラーム音は固定です。
- スヌーズ機能(アラームを止めても一定時間後に再び鳴る機能)はありません。

■ アラームを止めるには

- 子機1の【切】を押す
- 子機1を親機に戻しても止まります。

お知らせ

- 子機1の着信中、通話中、操作中にアラームの時刻になったときは、着信、通話、操作が終わってから鳴ります。
- アラームが鳴っているときに外線・内線・ドアホンからの呼び出しがあるとアラームは止まります。

外からかかってきた電話の呼出音を変える

- 1 【機能】を押し、【#】【0】【5】【4】を押す
- 2 【変更】を押す
- 3 【▼】【▲】で呼出音を選び、【決定】を押す
- 4 【切】を押す

■ 呼出音の種類

ベル	8種類のベル
メロディ	JUPITER／ヴァルキューレの騎行／CANTATA(主よ、人の望みの喜びよ)／くるみ割り人形

- ベル6～8：
© 2011 Akiyuki Ishida Creative Room.
Associate with Office Y.K All Rights Reserved.
- メロディ：
© 2006 Copyrights Vision Inc.

音量を変える

種類	変えられる範囲
呼出音量 ● 外線／内線／ドアホン	8段階＋「切」
受話音量	6段階
スピーカー音量	6段階

- 呼出音量を「切」にしても、内線電話／ドアホンの呼出音は最小音量で鳴ります。

音量を変える

- 1 呼出音が鳴っているとき・通話中・留守電再生中に【▼】【▲】を押す

待機中に音量を変えるとき

- 1 【▼】【▲】を押す
- 2 【▼】【▲】で音量の種類を選び、【変更】を押す
- 3 【▼】【▲】で音量を変える
 - 呼出音量を「切」(鳴らさない)に設定するには、最小音量で【▼】を押してください。(解除するには【▲】)
- 4 【決定】または【切】を押す

日付・時刻を合わせるとき

- 1 子機1の【機能】を押し、**[#][0][0][1]**を押す
- 2 ダイヤルキーで年・月・日・時刻を入力し、**【決定】**を押す
 - 時刻は24時間方式で入力。(深夜12時は「00:00」)
- 3 **【切】**を押す

お 願 い

- 本機に表示される時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。(常時 通電状態のとき)
- 停電や本機の電源の抜き差しにより本機の電源が切れると、日付・時刻が初期値に戻ったり、時刻がずれることがあります。(すでに留守番電話や着信履歴などに記録された日付・時刻は残ります)
- 日付・時刻が初期値に戻ったときや時刻がずれていると、アラームが正しく動きませんので、日付・時刻を設定し直してください。

お 知 ら せ

- 親機と子機は子機1で設定した日付・時刻を表示します。(子機は「圏外」の場合、表示できません)

機能一覧

■ 表の見かた

項目	
機能名	説明
登録・設定のしかた	
● 【機能】 を押し、 [#] に続けて3桁の番号を押して機能を選択します。(「#」は液晶ディスプレイに表示されません)	

- 登録・設定が終わったら、**【切】**を押してください。

親機の設定

- 子機1の操作で設定します。

最初の設定

日付時刻	現在の日時を設定します。(お買い上げ時:2017年1月1日 00:00)
------	--------------------------------------

子機1の**【機能】**を押し、**[#][0][0][1]**→年・月・日・時刻を入力→**【決定】**→**【切】**
● 時刻は24時間方式(深夜12:00は「00:00」)で入力。

回線種別	電話回線の種類を設定します。(お買い上げ時の設定:自動)
------	------------------------------

子機1の**【機能】**を押し、**[#][0][7][9]**→**【▼】****【▲】**で「自動」「プッシュ」「20」「10」を選ぶ→**【決定】**
● 詳しくは(16ページ)

ベル回数

在宅応答	外出先から留守セットできるように設定します。(お買い上げ時:なし)
------	-----------------------------------

子機1の**【機能】**を押し、**[#][1][1][2]**→**【▼】****【▲】**で「なし」「留守」「あり」を選ぶ→**【決定】**→**【切】**
「留守」:呼出音が15回鳴ったあと、留守セットされる。
「あり」:呼出音が15回鳴ったあと、メッセージ⑩(42ページ)が流れているときに暗証番号を押し、**[8]**を押すと、留守セットされる。

留守呼出回数	留守時、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数を設定します。(お買い上げ時：4)
子機1の【機能】を押し、 #121→▼▲ で「2」「4」「6」「9」「トールセーバー」を選ぶ→ 【決定】→【切】 「トールセーバー」：32ページ	
迷惑防止呼出回数	迷惑防止で本機が応答したあとの呼出音とメッセージ⑭(42ページ)の回数を設定します。(お買い上げ時：6)
子機1の【機能】を押し、 #072→▼▲ で「3」「6」「9」「12」「15」を選ぶ→ 【決定】→【切】 ● 詳しくは(27ページ)	
音声の設定	
迷惑防止音声案内	迷惑防止設定時、呼出音のあとにメッセージ⑭(42ページ)を流します。(お買い上げ時：あり)
子機1の【機能】を押し、 #176→▼▲ で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】→【切】 ● 解除するときは「なし」にしてください。	
留守番電話の設定	
留守電暗証番号	外出先から操作するときの暗証番号を設定します。
子機1の【機能】を押し、 #006→4 ケタの数字を入力→ 【決定】→【切】 ● 暗証番号は、「0000」や電話番号の一部など推測されやすい番号は登録しないでください。また、定期的に変更することをお勧めします。	
用件録音時間	用件1件あたりの録音時間を設定します。(お買い上げ時：2分)
子機1の【機能】を押し、 #030→▼▲ で「2分」「最大」「応答専用」を選ぶ→ 【決定】→【切】 「応答専用」：29ページ	
用件転送	用件を外出先に転送します。(お買い上げ時：しない)
子機1の【機能】を押し、 #142→▼▲ で「する」「しない」を選ぶ→ 【決定】 「する」：転送先の電話番号を入力する(24ケタまで)→ 【決定】 (→ 暗証番号を登録していないときは暗証番号を4ケタで入力 → 【決定】→【切】)	

自作応答録音	自分の声で応答メッセージを2種類(自作1、自作2)録音できます。
子機1の【機能】を押し、 #147→▼▲ で「自作1」「自作2」を選ぶ→ 【決定】→【決定】 →「ピー」音のあと、送話口に向かって録音する(20秒以内)→ 【決定】	
自作応答消去	自作応答メッセージを消去します。
子機1の【機能】を押し、 #148→▼▲ で「自作1」「自作2」を選ぶ→ 【決定】→【はい】	
留守応答メッセージ	応答メッセージを選びます。(お買い上げ時：固定1)
子機1の【機能】を押し、 #128→▼▲ で「固定1」「固定2」「自作1」「自作2」を選ぶ→ 【決定】→【切】 ● 「固定1」はメッセージ①(42ページ)、「固定2」はメッセージ③(42ページ)が流れます。「自作応答録音」を録音していないときは、「自作1」「自作2」は選べません。	
ナンバー・ディスプレイ	
キャッチホン・ディスプレイ	キャッチホン・ディスプレイサービスを利用するときに設定します。(お買い上げ時：なし)
子機1の【機能】を押し、 #137→▼▲ で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】→【切】	
非通知着信	非通知の電話に出ないように設定します。(お買い上げ時：拒否しない)
子機1の【機能】を押し、 #184→▼▲ で「拒否しない」「拒否する」を選ぶ→ 【決定】→【切】 「拒否する」：非通知の電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑥(42ページ)が流れます。	
公衆電話着信	公衆電話からの電話に出ないように設定します。(お買い上げ時：拒否しない)
子機1の【機能】を押し、 #186→▼▲ で「拒否しない」「拒否する」を選ぶ→ 【決定】→【切】 「拒否する」：公衆電話からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑥(42ページ)が流れます。	

表示圏外着信	表示圏外の電話に出ないように設定します。(お買い上げ時: 拒否しない)
<p>子機1の【機能】を押し、#187→[▼][▲]で「拒否しない」「拒否する」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>「拒否する」: 表示圏外からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑦(42ページ)が流れます。</p>	
「0120・0800」着信	「0120」「0800」で始まる番号の電話に出ないように設定します。(お買い上げ時: 拒否しない)
<p>子機1の【機能】を押し、#190→[▼][▲]で「拒否しない」「拒否する」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>「拒否する」: 「0120」や「0800」で始まる番号から電話がかかってくると、呼出音が鳴らずに、「0120拒否中」や「0800拒否中」と表示されます。相手にはメッセージ⑧(42ページ)が流れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子機1の電話帳に登録している相手などには、拒否する設定は働きません。(33ページ) 	
未登録番号着信	子機1の電話帳に未登録の相手からの電話を受けない時間帯を設定します。(お買い上げ時: 拒否しない)
<p>子機1の【機能】を押し、#188→[▼][▲]で「拒否しない」「拒否する」を選ぶ→【決定】</p> <p>「拒否する」: 開始時刻と終了時刻を24時間方式(深夜12時は「00:00」)で入力→【決定】→【はい】→【切】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子機1の電話帳に未登録の相手からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑧(42ページ)が流れます。 ● 解除するときは「拒否しない」にしてください。 ● 子機1の電話帳に登録している相手などには、拒否する設定は働きません。(33ページ) 	

迷惑電話着信拒否 (300件まで)	特定の相手からの電話に出ないように設定します。(お買い上げ時: なし)
<p>子機1の【機能】を押し、#136→[▼][▲]で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】</p> <p>「あり」: [▼][▲]で登録・修正する番号を選ぶ*1→電話番号を入力(5〜20ケタまで)→【決定】→【切】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 拒否した相手からの電話は、呼出音が鳴らずに相手にメッセージ⑨*2(42ページ)が流れます。光回線などに接続する機器によっては、相手に呼出音(ブルル・ブルル…)が流れることがあります。 ● すべて解除するときは「なし」にしてください。(登録している相手は消去しないで機能が動かないようにします) ● 個別に解除するときは 【機能】→#136→[▼][▲]で「あり」を選ぶ→【決定】→[▼][▲]で解除する番号を選ぶ→カーソルが先頭のときに【消去】を2秒以上押す→【決定】 <p>※1 修正する番号を選んだときは、【保留】を押すと、最終着信日を確認できます。(戻るときは再度押してください)</p> <p>※2 メッセージは「迷惑拒否メッセージ」(下記)で変更することができます。</p>	
迷惑拒否メッセージ	迷惑電話着信拒否で流すメッセージを設定します。(お買い上げ時: メッセージ1)
<p>子機1の【機能】を押し、#139→[▼][▲]で「メッセージ1」「メッセージ2」「話し中」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「メッセージ1」はメッセージ⑨、「メッセージ2」はメッセージ②が流れます。(42ページ) ● 「話し中」にすると、話し中の音(プープープープー)が相手に聞こえます。 	
着信拒否の履歴保存	着信拒否された相手の電話を履歴に残すよう設定します。(お買い上げ時: 保存しない)
<p>子機1の【機能】を押し、#185→[▼][▲]で「保存する」「保存しない」を選ぶ→【決定】→【切】</p>	
接続機器の設定	
子機減設	子機の登録を解除します。
<p>子機1の【機能】を押し、#178→【決定】→減設番号をダイヤルキーで押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 詳しくは(46ページ) 	
中継アンテナ設定	中継アンテナを登録します。
<p>子機1の【機能】を押し、#101→[▼][▲]で「減設」「増設」を選ぶ→【決定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 詳しくは(45ページ) 	

ワイヤレスアダプター設定	ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを登録します。
<p>子機1の【機能】を押し、#164→▼【▲】で「減設」「増設」を選ぶ→【決定】</p> <p>● 詳しくは(43ページ)</p>	
ドアホン名前	ドアホンの名前を登録します。
<p>子機1の【機能】を押し、#086→▼【▲】で登録するドアホンを選ぶ→【決定】→名前を入力(全角6文字／半角12文字まで)→【決定】→フリガナを確認(半角12文字まで)→【決定】→【切】</p> <p>● 文字入力のかた(20ページ)</p>	
その他の設定	
LCDコントラスト	親機の液晶ディスプレイのコントラストを調整します。(お買い上げ時：ふつう)
<p>子機1の【機能】を押し、#052→▼【▲】※で「濃く」「やや濃く」「ふつう」「やや薄く」「薄く」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>※ ▼【▲】で親機の液晶ディスプレイのコントラストが変わります。</p>	
待機バックライト	親機の待機時に、親機の液晶ディスプレイのバックライトを点灯させます。(お買い上げ時：お知らせ時)
<p>子機1の【機能】を押し、#165→▼【▲】で「微点灯」「お知らせ時」「消灯」を選ぶ→【決定】→【切】(設定値に変わる)</p> <p>● 「微点灯」：待機時は薄く点灯し、お知らせがあるときは操作中の明るさで全点灯します。</p> <p>● 「お知らせ時」：待機時は消灯し、お知らせがあるときは操作中の明るさで全点灯します。</p> <p>● 「なし」：待機時は消灯し、お知らせがあっても点灯しません。</p>	
TA／スプリット接続	光回線(ひかり電話)、ADSLやISDN回線に接続するときに設定します。(お買い上げ時：なし)
<p>子機1の【機能】を押し、#172→▼【▲】で「あり(1)」～「あり(4)」 「なし」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>● 「あり(1)」に設定すると、電話の声をやや小さくして、声の反響、音の割れ、音が小さくなったり大きくなったりを抑えます。効果がない場合は、「あり(2)」→「あり(3)」→「あり(4)」の順番で設定を変えて試してください。</p> <p>※ ご利用の回線によって、自動的に「あり(1)」、「あり(2)」または「あり(3)」に切り替わっている場合があります。</p>	

構内交換機接続	構内交換機に接続するときに設定します。(お買い上げ時：なし)
<p>子機1の【機能】を押し、#071→▼【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>● 構内交換機やホームテレホンに接続するときは、「あり」に設定してください。</p>	
選んでケータイ	携帯電話への通話料金を選ぶサービスを利用するときに設定します。(お買い上げ時：なし)
<p>子機1の【機能】を押し、#198→▼【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】</p> <p>「あり」：事業者識別番号を入力(10ケタまで)→【決定】→【切】</p> <p>● 解除するときは「なし」にしてください。</p>	
IP電話解除	IP電話解除番号を登録します。(お買い上げ時：なし)
<p>子機1の【機能】を押し、#199→▼【▲】で「あり」「なし」を選ぶ→【決定】</p> <p>「あり」：IP電話解除番号を入力(8ケタまで)→【決定】→【切】</p>	
携帯電話局番	携帯電話局番を設定します。
<p>子機1の【機能】を押し、#197→▼【▲】で登録するNo.を選ぶ→4または5ケタの携帯電話局番を入力(消去するときはカーソルが先頭のときに【消去】を2秒以上押す)→【決定】→【切】</p> <p>● 市外局番、事業者識別番号など携帯電話局番以外の番号は設定しないでください。</p>	
あんしん応答メッセージ	あんしん応答の応答メッセージを設定します。(お買い上げ時：メッセージ1)
<p>子機1の【機能】を押し、#081→▼【▲】で「メッセージ1」「メッセージ2」を選ぶ→【決定】→【切】</p> <p>● 「メッセージ1」はメッセージ⑩、「メッセージ2」はメッセージ⑪が流れます。(42ページ)</p>	

子機1・子機2の設定

子機の名前	(子機2のみ) 子機に名前を付けます。(内線呼出時に相手側に表示)
【機能】	【機能】を押し、 #002 →名前を入力(全角6文字/半角12文字まで)→ 【決定】 →フリガナを確認(半角12文字まで)→ 【決定】 → 【切】 ● 文字入力のみ (20ページ)
呼出音設定	子機の呼出音を設定します。(お買い上げ時:ベル1)
【機能】	【機能】を押し、 #054 → 【変更】 → 【▼】 【▲】 で「ベル1」～「ベル8」、「JUPITER」「ヴァルキューレ」「CANTATA」「クルミ割り人形」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】 ● 詳しくは (36ページ)
オフフック応答	親機または充電台から取るだけで電話を受けるよう設定します。(お買い上げ時:なし)
【機能】	【機能】を押し、 #009 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】 ● 子機1で「あり」に設定すると、親機から取るだけで電話を受けられますが、あんしん応答や着信拒否など着信中の操作はできなくなります。
エニーキーアンサー	どのキーを押しても電話を受けます。 【▼】 【▲】 【◀】 【▶】 【切】 【機能】 【留守】 、 【1】 ～ 【3】 (ワンタッチダイヤル)以外(お買い上げ時:あり)
【機能】	【機能】を押し、 #064 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】 「なし」: 【外線】 、 【スピーカーホン】 で電話を受けます。
キー確認音	ボタンを押すたびに「ピッ」と鳴らします。(お買い上げ時:あり)
【機能】	【機能】を押し、 #058 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】
保留通知音	保留中、4秒ごとに「ピーツ」と鳴らします。(お買い上げ時:あり)
【機能】	【機能】を押し、 #069 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】
クイック通話	親機または充電台から取るだけで電話をかけるよう設定します。(お買い上げ時:なし)
【機能】	【機能】を押し、 #008 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】

着信鳴り分け	電話帳のグループ、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに呼出音を変えられます。
【機能】	【機能】を押し、 #135 → 【▼】 【▲】 でグループ(1～9)・非通知・公衆電話・表示圏外を選ぶ→ 【決定】 → 【▼】 【▲】 で呼出音を選ぶ→ 【決定】 → 【切】 ● 解除するときは「登録しない」にしてください。 ● 電話帳のグループを登録してください。(22ページ) ● 電話帳に登録していない電話番号からかかってくると、「外からかかってきた電話の呼出音を変える」(36ページ)で設定した呼出音が鳴ります。 ● 着信鳴り分けを設定すると、呼出音が遅れて鳴り始めることがあります。
音声モニター	留守応答中に応答メッセージや相手の声がスピーカーで聞こえるように設定します。(お買い上げ時:あり)
【機能】	【機能】を押し、 #074 → 【▼】 【▲】 で「あり」「なし」を選ぶ→ 【決定】 → 【切】
電話帳登録	電話帳に登録します。
【機能】	【機能】を押し、 #200 →22ページ「電話帳に登録する」の手順3からの操作を行う
電話帳転送	子機の電話帳の内容を別の子機に転送します。
【機能】	【機能】を押し、 #143 →23ページ「子機の電話帳を別の子機へ転送する」の手順2からの操作を行う
電話帳全消去	子機の電話帳の内容をすべて消去します。
【機能】	【機能】を押し、 #144 → 【決定】 ※→ 【はい】 ※ 子機1は親機に接続されます。「電話帳全消去」が表示されてから操作してください。 ● 子機1の電話帳を消去すると、親機に登録されている子機1の電話帳データも消去されます。(22ページ)
グループの名前	電話帳のグループの名前を登録・修正します。
【機能】	【機能】を押し、 #029 → 【▼】 【▲】 で登録・修正するグループを選ぶ→ 【決定】 →名前を入力(全角6文字/半角12文字まで)→ 【決定】 → 【切】 ● 文字入力のみ (20ページ)

子機増設	子機を登録します。(先に親機の【内線(呼出)】を5秒以上押します)
【機能】 を押し、 #123→【登録】 ● 詳しくは(45ページ)	
子機減設	(子機2のみ) 子機2の登録を解除します。
【機能】 を押し、 #178→【決定】→【はい】	
出荷時へ戻す	すべてお買い上げ時の設定に戻します。 子機1は親機と子機1、または子機1のみの設定に戻します。 子機2は子機2の設定に戻します。
(子機1) ① 【機能】 を押し、 #111→【決定】 ② ■親機と子機1の設定を戻すとき 【はい】→【はい】…→【決定】 ■子機1のみの設定を戻すとき 【はい】→【いいえ】→【はい】…→【決定】 ● 子機1のみの設定を戻した場合は、親機に保存されている子機1の電話帳データは残ります。	
(子機2) 【機能】 を押し、 #111→【決定】→【はい】…→【決定】	

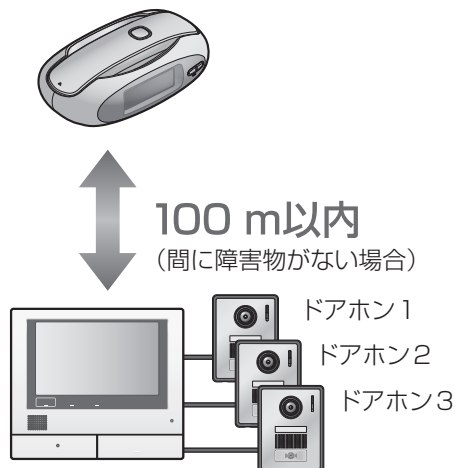
メッセージ一覧

メッセージ番号	メッセージ内容	ページ
①	ただいま電話に出ることができません。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話してください。	29 38
②	ただいま電話に出ることができません。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	29 39
③	ただいま留守にしております。「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話してください。	29 38
④	ただいま留守にしております。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	29
⑤	あなたの電話番号は通知されていません。おそれいりますが、電話番号の前に「186」を付けて、おかけ直してください。	26 38
⑥	公衆電話からはおつなぎできません。おそれいりますが、公衆電話以外から、おかけ直してください。	26 38
⑦	表示圏外からの電話はおつなぎできません。	26 39
⑧	おそれいりますが、あなたの電話番号からはおつなぎできません。	39
⑨	おそれいりますが、この電話はおつなぎできません。	26 39
⑩	呼び出しましたが近くにおりません。おそれいりますが、のちほどおかけ直してください。	27 37
⑪	あんしん応答モードになっています。あなたのお名前をおっしゃってください。	26 40
⑫	失礼ですが、お名前をお伺いしてもよろしいでしょうか？	40
⑬	この通話は迷惑電話防止のために録音されます。ご了承ください。	27
⑭	迷惑電話にご注意ください。	27 38

ワイヤレスアダプター機能を使ってドアホンを接続する

ワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンを使うと、ドアホンとの通話ができます。(音声のみ)

- ドアホンアダプター (VE-DA10 / VE-DA10-H) を使って、ドアホンを接続することはできません。



ワイヤレスアダプター機能付き
テレビドアホン (例: VL-SWH705KL)

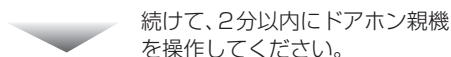
登録する

■ 子機1でドアホン親機を登録する

- 子機1・ドアホン親機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

1 **【機能】** → **#164** を押す

2 **【▼】【▲】** で「増設」を選び、**【決定】** を押す



続けて、2分以内にドアホン親機を操作してください。

■ ドアホン親機で登録する (VL-SWH705KLの場合)

3 トップメニューで「設定／情報」をタッチする

4 「設定を変更」→ 画面右下の **【▼】** → 「接続機器の登録／減設」→ 「登録」→ 画面右下の **【▼】** → 「電話／ファクス (ワイヤレスアダプター)」をタッチする

5 登録が終わったら **【終了】** を押す

- 登録後は、設置場所で電波状態を確認してください。(テレビドアホンの取扱説明書をお読みください)

■ 登録後、ドアホンの呼出ボタンを押し、子機が鳴ることを確認してください。

ドアホン1を押すと「ピーンポーン」、ドアホン2を押すと「ピンポーン ピンポーン」、ドアホン3を押すと「ポーン ポーン ポーン」と鳴ります。ドアホンを一度押さないと、本機からドアホンに呼びかけられません。

お知らせ

- その他のワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホンの場合は、テレビドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 中継アンテナを設置するとき
 - ・ ドアホン親機と親機の間には、中継アンテナは使えません。
 - ・ 設置できる中継アンテナの台数は、本機とテレビドアホン全体で2台までです。
 - ・ 本機で登録する番号とテレビドアホンで登録する番号は、違う番号にしてください。(同じ番号にすると使えません)

接続できるテレビドアホン

(2017年10月現在)

【パナソニック製品】

VL-SWH705KL	VL-SVH705KL	VL-SVH705KLC
VL-SWH705KS	VL-SVH705KS	VL-SVH705KSC
VL-SWD701KL	VL-SVD701KL	VL-SWD701KS
VL-SVD701KS	VL-SWD501KL	VL-SVD501KL
VL-SWD501KS	VL-SVD501KS	VL-SWD303KL
VL-SVD303KL	VL-SWD302KL	VL-SVD302KL
VL-SVD302KLC	VL-SWD220K	

お知らせ

- 接続できるワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン(ドアホン親機)は1台のみです。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。2.4 GHz 帯を使用しているテレビドアホンには接続できません。

テレビドアホンの接続をやめるとき

■ 子機1で登録を消す

1 **【機能】** → **#164** を押す

2 **【▼】【▲】** で「減設」を選び、**【決定】** → **【はい】** を押す

3 減設が終わったら、**【切】** を押す

■ ドアホン親機で減設する (VL-SWH705KLの場合)

- 1 トップメニューで[設定/情報]をタッチする
- 2 [設定を変更]→画面右下の[▼]→[接続機器の登録/減設]→[減設]→画面右下の[▼]→[電話/ファクス(ワイヤレスアダプター)]→[はい]をタッチする
- 3 減設が終わったら **終了** を押す

ドアホンに出る

来客があったとき

- 1 呼出音が鳴ったら、**内線** を押し、話す
- 2 終わったら **切** を押す

電話中に来客があったとき

■ 電話を切って出る

- 1 **切** を押し、電話を切る
- 2 **内線** を押し、来客と話す

■ 電話を保留して出る

- 1 **保留** を押す
 - 電話は保留され、ドアホンの呼出音が鳴ります。
- 2 **内線** を押し、来客と話す
- 3 **外線** を押し、電話に戻る
 - ドアホンとの通話が終わり、保留が解除されます。

ドアホンと通話中に、かかってきた電話を受ける

- 1 **切** を押し、ドアホンとの通話を切る
- 2 **外線** を押し、電話の相手と話す

本機からドアホンに呼びかける

- 1 **内線** を押す
- 2 **▼** **▲** で呼びかけるドアホンを選び、**決定** を押す
 - **7** (ドアホン 1) ~ **9** (ドアホン 3) を押して選ぶこともできます。
- 3 呼びかける

お知らせ

- 次のことは、できません。
 - ・ 子機のスピーカーホンでのドアホン通話。
 - ・ ドアホンとの通話を別の子機にまわす。
 - ・ 留守セット中、来客者の声を録音する。
 - ・ ドアホンとの通話を録音する。
- 相手と交互に話してください。(同時に話すと途切れることがあります)

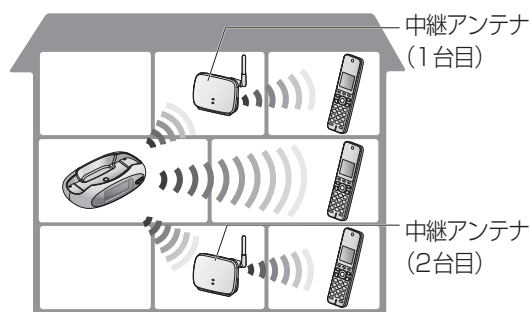
中継アンテナを使用する

子機が親機から離れていたり、壁などの障害物(6ページ)があって、下記のような場合は、別売品の中継アンテナ(48ページ)を設置すると改善できることがあります。

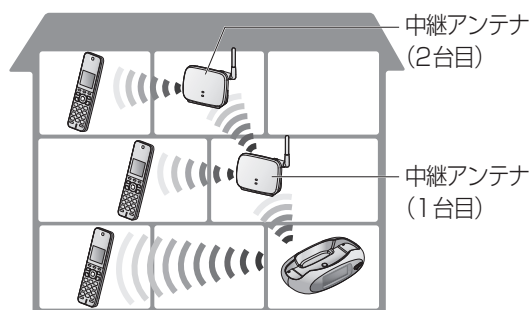
- ・ 子機での通話が途切れるとき。
- ・ 子機に「圏外」と表示して使えないとき。
- 中継アンテナの設置は2台まで。
- 部屋の造りや壁などにより、電波の届く範囲が変わります。登録したあと、中継アンテナの取扱説明書に従って適切な位置に設置してください。
- 当社指定のドアホンと組み合わせて使うときは、ドアホンの取扱説明書をお読みください。
- 本機は無線通信に1.9 GHz帯を使用しています。2.4 GHz帯を使用している中継アンテナは登録できません。

■ 中継アンテナの設置例

- **1台ずつそれぞれ単独で使う(単独接続)**
親機の電波を別方向に伸ばす。



- **2台を連結して使う(連結接続)**
2台の中継アンテナを連結接続して、親機の電波をより遠くまで伸ばす。



登録する

■ 子機 1 で中継アンテナを登録する

2 台目の中継アンテナを使用するときは、1 台目の登録が終わってから、2 台目を登録してください。

- 子機と中継アンテナを親機の近くに持ってきてください。
- 子機・中継アンテナで登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

1 **【機能】**→**【#101】**を押す

2 **【▼】【▲】**で「増設」を選び、**【決定】**を押す

3 **【▼】【▲】**で登録する中継アンテナの番号を選び、**【決定】**を押す

- 1 台目を登録するときは「アンテナ 1」を選び、手順 5へ進みます。
- 2 台目を登録するときは「アンテナ 2」を選び、手順 4へ進みます。

4 中継アンテナを単独で使うとき

【▼】【▲】で「単独で接続」を選び、**【決定】**を押す

中継アンテナを連結で使うとき

【▼】【▲】で「連結で接続」を選び、**【決定】**を押す

続けて、2分以内に中継アンテナを操作してください。

■ 中継アンテナで登録する

5 登録ボタンを約 3 秒間押す

- 電波レベル／登録ランプが緑色に点滅し、登録が完了すると点灯します。

使用をやめるとき(子機 1 での操作)

1 **【機能】**→**【#101】**を押す

2 **【▼】【▲】**で「減設」を選び、**【決定】**を押す

3 **【▼】【▲】**で使わなくなる中継アンテナを選び、**【決定】**→**【はい】**を押す

- 連結のときは、「(遠い)」を先に減設してください。

4 終わったら**【切】**を押す

- 中継アンテナ側の操作は不要です。

子機を増やす(増設・減設)

別売品の子機(48 ページ)を増やせます。

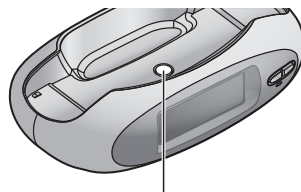
- 付属の子機と合わせて 6 台まで。
- 子機によって使える機能が異なることがあります。
- 別の VE-GDX16DL/D、VE-GZX11DL/D の子機 1 (専用子機)を本機に増設することはできません。

新しい子機を親機に登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。
- ドアホン／電話両用タイプの子機は、「新しい子機の機能から登録する」の操作で登録してください。(下記)

1 新しい子機を充電台から取る

2 親機の**【内線(呼出)】**を 5 秒以上押す



【内線(呼出)】

- 親機の液晶ディスプレイに「子機を操作してください」が表示されるまで押してください。
- 登録中は、子機 1 に「親機登録中」と表示されます。
- 途中でやめるときは、親機の**【停止】**または**【内線(呼出)】**を押します。

3 2分以内に新しい子機を充電台に置く

- 内線番号の小さい順に登録されます。

新しい子機の機能から登録する

- 親機・子機で登録操作中は、電話機コードを抜いてください。

■ 親機で操作する

1 **【内線(呼出)】**を 5 秒以上押す

- 親機の液晶ディスプレイに「子機を操作してください」が表示されるまで押してください。
- 登録中は、子機 1 に「親機登録中」と表示されます。
- 途中でやめるときは、親機の**【停止】**または**【内線(呼出)】**を押します。

続けて、2分以内に新しい子機を操作してください。

■ 新しい子機で操作する(KX-FKD506の場合)

2 **【機能】**→**【#123】**→**【登録】**を押す



お知らせ

- その他の子機については増設子機の取扱説明書をお読みください。

子機を減らすとき(子機1での操作)

準備

- 子機は十分に充電し、親機の近くに持ってきてください。

- 1 **【機能】**→**【#178】**→**【決定】**を押す
- 2 使わなくなる子機の番号をダイヤルキーで押し、**【はい】**を押す

お知らせ

- 子機1は減設できません。
停電時は、子機1の電池がなくなるまで子機1で日付・時刻を保持しています。
- 使用をやめた子機は電池パックを外してください。(誤動作の原因)

お手入れ

お手入れするときは、ACアダプターや電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因)

親機のお手入れ

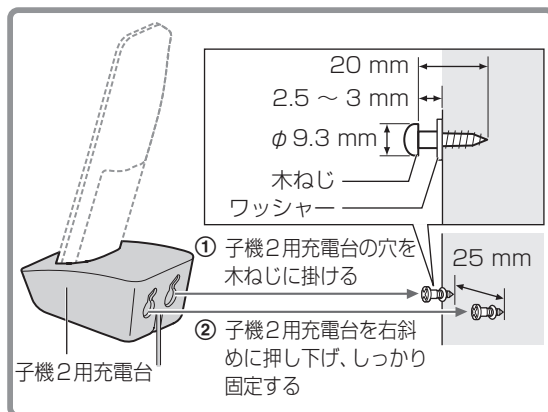
柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

子機・充電台のお手入れ

乾いた布で、からぶきしてください。

子機2を壁(柱)に掛ける

別売品の壁掛け用木ねじ・ワッシャー(48ページ)で子機2用充電台を壁掛けできます。



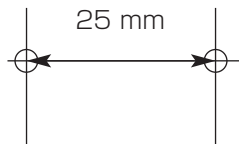
⚠ 注意



■ 壁掛けにするとときは、落下しないようにしっかりと取り付ける
落下による、破損やけがの原因

- 石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18 mm以下のベニヤ板など、強度の弱い壁は避け、指定の方法で取り付ける。

壁掛寸法のめやす



仕様

- 本機は下記の使用環境でお使いください。

使用環境	温度 5℃ ～ 35℃ 湿度 45% ～ 85%
------	-----------------------------

親機

電源	ACアダプター AC100 V (50 Hz / 60 Hz) (DC5.5 V) (500 mA)
消費電力	待機時 : 約 1.0 W 最大時 : 約 2.2 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 61 × 195 × 110 mm
質量	約 435 g (コードレス子機 1 含む)
適用回線	電話回線 (ダイヤル回線・プッシュ回線) 新電電 (NCC) 回線
直流抵抗値	330 Ω ※ 1
留守番電話	応答メッセージ: デジタル録音方式 オリジナルメッセージ (約 20 秒、2 件) 固定内蔵メッセージ (2 件) 留守番録音 : デジタル録音方式 合計録音時間 : 最大約 12 分
温度表示	表示範囲 : 0℃ ～ 50℃ 精度 : ± 2℃ (待機時)
湿度表示	表示範囲 : 20% ～ 90% 精度※ 2 : ± 8% (20% ～ 60%) ± 10% (61% ～ 90%)

※ 1 直流抵抗値が 300 Ω を超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。

※ 2 待機時、使用環境温度が 25℃ のとき。

■ 本体メモリー容量のめやす

音声	用件録音・通話録音の合計 最大約 12 分、最大件数 50 件
	迷惑防止の録音 (録音されるたびに上書き) 最大約 10 分、件数 1 件

コードレス子機 1・コードレス子機 2

電源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN57) (DC2.4 V) (630 mAh)
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	コードレス子機 1: 約 184 × 49 × 31 mm コードレス子機 2: 約 173 × 49 × 25 mm
質量	コードレス子機 1: 約 155 g (電池パック含む) コードレス子機 2: 約 140 g (電池パック含む)
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
使用時間	連続通話時間: 約 10 時間※ 3 待受時間 : 約 150 時間※ 3
充電時間	約 10 時間※ 4
使用可能距離	約 100 m / 見通し距離

※ 3 充電完了した状態で、使用環境温度が 20℃ のとき。

※ 4 使用環境温度が 20℃、電源電圧が AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

子機 2 用充電台

電源	AC100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.2 W (子機 2 を子機 2 用充電台から外している とき) 充電時: 約 0.7 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約 47 × 73 × 90 mm
質量	約 155 g

商標について

- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

別売品

価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 2017年10月現在のものです。

品名	品番
電池パック お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。	KX-FAN57
壁掛け用木ねじ・ワッシャー※1 お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。 (46ページ)	KX-AN162
中継アンテナ	KX-FKD3

※1 コードレス子機2用です。(親機は壁掛けできません)

増設子機

- 品番の「-W」などは色を表します。

「-W」: ホワイト

「-C」: ライトベージュ

「-Z」: ホワイト&ブラック

「-S」: シルバー

品番	
KX-FKD603-W	KX-FKD403-W
KX-FKD602-W	KX-FKD401-W
KX-FKD506-C※	VL-WD614
KX-FKD505-Z	VL-WD612
KX-FKD503-W	VL-WD608
KX-FKD502-S	VL-WD616
KX-FKD404-W	

※ 付属の子機2とほぼ同じ性能です。(液晶ディスプレイが大きく、ダイヤルライト機能があります)

- 付属の子機2 (KX-FKD508) は、増設子機として販売しておりません。

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。
詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニックグループのショッピングサイト



Panasonic Store

困ったとき

電話

電話をかけられない

- 電話の回線種別を確認し、手動で設定し直してください。(16ページ)
- 電話機コードの接続を確認してください。(15ページ)
- キーロックの設定を解除してください。(35ページ)

携帯電話にかけられない

- 「選んでケータイ」を設定している場合、携帯電話にかけられないことがあります。
 - 固定電話会社の事業者識別番号を正しく登録してください。(40ページ)
 - 固定電話会社の事業者識別番号を入力するとき、識別番号のあとに【ポーズ】を入れてお試してください。(40ページ)
 - ひかり電話ご利用時は、「選んでケータイ」を解除してください。(40ページ)
 - IP電話回線ご利用時は、IP電話解除番号を正しく登録してください。(40ページ)
 - ・ それでもかけられないときは、固定電話やIP電話の各事業者にお問い合わせください。

184や186を付けてかけたい

- **184** (または **186**) → 【ポーズ】※を押したあと、電話番号をダイヤルしてください。
※ 【外線】を押してからダイヤルするときは【▶】

フリーダイヤル、天気予報、184や186を付けてかけられない

- IP電話などで使用しているとき、【ポーズ】※を入れるとかからないことがあります。そのときは、ポーズを入れないでください。(上記・22ページ)
- ※ 【外線】を押してからダイヤルするときは【▶】
- IP電話などで使用しているとき、NTTとの契約に合わせて、手動で電話の回線種別を設定してください。(16ページ)
- ・ それでもかけられないときは(17ページ)

電話を受けられない

- 構内交換機に接続しているときは、「構内交換機接続」の設定を「あり」にしてください。(40ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、子機1で下記の操作を行ってください。
【機能】→【#】【1】【3】【3】→【▼】【▲】で「自動」を選ぶ→【決定】→【切】

子機で電話を受けると、相手に名前を尋ねるメッセージが流れる

- あんしん応答(26ページ)が働いていません。呼出音が鳴っているときに【決定】を押したときも、あんしん応答が働きます。

キャッチホンの操作をすると、元の相手との通話が切れたり、切り替わらないことがある

- お客様がご使用されている電話回線と、かかってくる電話回線の種類によっては、キャッチホンが正常に働かなかったり、キャッチホン操作をすると元の通話の相手との通話が切れたりします。詳しくは、回線の事業者にご相談ください。

電話を保留したら、電話が切れた

- 電話をまわす操作は、通話時間表示になったあとに行ってください。(電話に出たから10秒以内に操作すると、電話が切れることがあります)

子機を親機に近づけても「圏外」と表示され、子機の電話機能が使えない

- 親機の電源が入っていますか？(親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？)
→ しっかり奥まで差し込んでください。

かかってきた電話を直接転送したい

- NTTのボイスワープを利用するとできます。
→ NTT窓口(116)にお問い合わせください。

通話

通話中、自分の声が相手に聞こえない

- 子機の送話口を指や顔などでふさいでいませんか？(11ページ)
- 液晶ディスプレイに「ミュート」が表示されていませんか？
→ ミュートを解除してください。(25ページ)

相手の声が途切れたり、雑音が入る

- 親機から離れすぎていませんか？(6ページ)
→ 子機を親機に近づけてください。
- 親機との間に金属やコンクリート壁など、障害物がありますか？(6ページ)
→ 場所を移動して通話してください。移動できないときは、別売品の中継アンテナの設置をご検討ください。(44ページ)
- 子機のアンテナ部に指を置いたり、手で覆っていませんか？
→ アンテナ部を手で覆わないようにしてください。(11ページ)
- 相手の声が小さいときや周囲騒音が大きいときは、「エコーサプレッサー」を「弱い」に設定してください。効果がない場合は、「オフ」に設定を変えて試してください。(お買い上げ時：標準)
子機1で下記の操作を行ってください。
【機能】→**[#][0][3][1]**→**[▼][▲]**で「弱い」または「オフ」を選ぶ→**[決定]**→**[切]**
※ ご利用の電話回線によっては、自動的に「弱い」に切り替わっている場合があります。

しばらく話していると、だんだん相手の声が聞こえにくくなる

- 耳の位置から子機を受話口がずれていませんか？
→ 受話口の位置を耳に合わせ直してください。(11ページ)
- 「エコーサプレッサー」を「弱い」に設定してください。効果がない場合は、「オフ」に設定を変えて試してください。(お買い上げ時：標準)
子機1で下記の操作を行ってください。
【機能】→**[#][0][3][1]**→**[▼][▲]**で「弱い」または「オフ」を選ぶ→**[決定]**→**[切]**
※ ご利用の電話回線によっては、自動的に「弱い」に切り替わっている場合があります。

自分の声が反響する、エコーがする

- 「TA／スプリッタ接続」を「あり(2)」に設定してください。(40ページ)
効果がない場合は「あり(3)」→「あり(4)」の順番で設定を変えて試してください。すでに「TA／スプリッタ接続」が「あり(4)」の場合は「エコーサプレッサー」を「強い」に設定してください。
子機1で下記の操作を行ってください。
【機能】→**[#][0][3][1]**→**[▼][▲]**で「強い」を選ぶ→**[決定]**→**[切]**

子機を親機または充電台から取り、しばらくすると「ピピッ」と鳴り始める

- クイック通話に設定されています。
→ **[切]**を押すか、子機1は親機、子機2は充電台に置いてください。

子機の充電

親機または充電台に置いても、「充電中」と表示されない

- 電池パックが新品、または電池の残量が少なくなっていないですか？
→ 数分間、子機1は親機、子機2は充電台に置いたままにしておく则表示されます。
- 親機のACアダプターまたは充電台の電源コードが電源コンセントから外れていませんか？
→ しっかり取り付けてください。(13・14ページ)

充電完了まで充電しても、通話数分後にが点滅する

- 電池パックの寿命です。交換してください。(12ページ)

充電時間が長い(約10時間充電しても、子機1は親機の「充電中」が消えない、子機2は「充電完了」と表示されない)

- 途中で子機を使用したりすると、充電時間が長くなります。
- 使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。(47ページ)
- 親機の電源が入っていないときや、子機2に「圏外」と表示されているときは、子機2の充電時間が長くなります。
→ 親機のACアダプターをつなぎ、「圏外」の表示が消えるまで子機2を親機に近づけてから充電してください。

留守番電話

留守番電話の応答メッセージが流れない

- 自作応答メッセージが無音で録音されていませんか？
→ 録音し直す、または固定メッセージに戻してください。(29・38ページ)

外出先から留守番電話を操作できない

- 次の内容を確認してください。
 - ・ トーン信号(ピッポッパッ)が出せる電話機からかけていますか？(31ページ)
 - ・ 暗証番号を登録していますか？(38ページ)

留守ランプが点滅している

- 留守セット中に新しい用件が録音されたときに点滅します。(29ページ)
→ 用件を再生してください。(30ページ)

用件が録音の途中で切れている
<ul style="list-style-type: none"> ● 録音中に6秒以上無音が続く、または相手の声が小さいと録音が切れます。 → メッセージは続けて話す、または大きめの声で話すよう、相手に伝えてください。
留守セットすると応答専用メッセージが聞こえて、留守番電話に録音できない
<ul style="list-style-type: none"> ● 「用件録音時間」の設定を「応答専用」にしていますか？ → 設定を「2分」または「最大」にしてください。(38ページ) ・ 「応答専用」(29ページ) ● メモリーがいっぱいになっていませんか？ → 留守番電話の用件・通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。(30ページ)
録音した日付・時刻が「1 / 1 0:00」と表示される
<ul style="list-style-type: none"> ● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。(37ページ)
呼出音
呼出音が鳴らない
<ul style="list-style-type: none"> ● 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 音量を調節してください。(36ページ) ● 子機の電池が切れていませんか？ → 充電してください。(13・16ページ)
在宅時、電話に出るまで呼出音を鳴り続けるようにしたい
<ul style="list-style-type: none"> ● 「在宅応答」の設定を「なし」にしてください。(37ページ)
ドアホンの呼出音が鳴らない
<ul style="list-style-type: none"> ● ドアホンアダプター(VE-DA10/VE-DA10-H)を使って、ドアホンを接続することはできません。(43ページ) ● 電話機本体のACアダプターとワイヤレスアダプター機能付きテレビドアホン本体の電源プラグを差し込み直してください。(43ページ)

ナンバー・ディスプレイ
かけてきた相手の電話番号を表示しない
<ul style="list-style-type: none"> ● NTTとの契約が済み、工事が完了していることを確認してください。NTT以外の通信事業者をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスをご契約ください。(32ページ) ● 構内交換機・ホームテレホンに接続していると表示できません。(18ページ) ● 本機を他の電話機と並列に接続していると表示できないことがあります。(18ページ) ● ナンバー・ディスプレイサービスを利用しているときは、子機1で下記の操作を行ってください。 【機能】→[#][1][3][3]→[▼][▲]で「自動」を選ぶ→[決定]→[切] ● キャッチホン・ディスプレイサービスの契約をしているときに、「キャッチホン・ディスプレイ」の設定が「なし」になっていませんか？ → 設定を「あり」にしてください。(38ページ) ● ISDN回線でご使用の場合、ターミナルアダプターの設定を確認してください。(18ページ) ・ 直らない場合は、ターミナルアダプターのメーカーにお問い合わせください。 ● 相手または本機がIP電話サービスに加入しているとき、相手の電話番号が表示されないことがあります。 → IP電話サービス事業者にお問い合わせください。
親機は「表示できません」、子機は「外線着信中」と表示される
<ul style="list-style-type: none"> ● 雑音が多いなど、電話回線の状態が悪いときに電話がかかってきています。
着信した日付・時刻が「1 / 1 0:00」と表示される
<ul style="list-style-type: none"> ● お買い上げ時または停電などで日付・時刻が初期値に戻っています。 → 日付・時刻を合わせてください。(37ページ)
かけてきた相手の名前が親機と子機1で異なる
<ul style="list-style-type: none"> ● 親機と子機1の電話帳データが異なっています。子機1で下記の操作を行ってください。(子機1を親機の近くに持ってきてください) 【機能】→[#][1][4][1]→[決定]→[はい]

<p>電話帳登録している相手に「迷惑防止」や「0120・0800」着信」「未登録番号着信」の拒否が働く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機と子機1の電話帳データが異なっています。子機1で下記の操作を行ってください。(子機1を親機の近くに持ってきてください) 【機能】→#141→【決定】→【はい】
<p>電話帳登録していない相手に「迷惑防止」や「0120・0800」着信」「未登録番号着信」の拒否が働かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機と子機1の電話帳データが異なっています。子機1で下記の操作を行ってください。(子機1を親機の近くに持ってきてください) 【機能】→#141→【決定】→【はい】
<p>こんなときは</p>
<p>正しく操作しても動かない、動作がおかしい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 下記の操作を行ってみてください。(リセット) 〈親機〉 ACアダプターを抜き、10秒以上待ってから接続し直してください。 〈子機〉 電池パックを外し、10秒以上待ってから電池パックを入れてください。(12ページ)
<p>着信履歴ランプが点灯している</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイサービス利用時に、電話に出られなかったときに点灯します。 → 着信履歴を見てください。(33ページ)
<p>次々に画面が切り替わる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードを接続せずに放置(約20分後)すると、デモモードになります。 → ACアダプターを抜き、10秒以上待ってからACアダプターを接続し直し、電話機コードをつないでください。(14・15ページ)
<p>親機、子機、ACアダプター、子機2用充電台が温かい</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異常ではありません。(夏は冬に比べて少し熱く感じる場合があります) → 異常に熱いときは、ACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
<p>ACアダプターから音が聞こえる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 異常ではありません。(待機中に小さな音が聞こえることがあります)

<p>停電のとき使えますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機・子機ともに使えません。 ● 本機に登録している内容・応答メッセージ・用件などは消えません。 ・ 日付・時刻が初期値に戻ることがあります。 → 戻ったときは、日付・時刻を合わせてください。(37ページ)
<p>親機の液晶ディスプレイが表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機のACアダプターのプラグは奥まで差し込まれていますか？ → しっかり奥まで差し込んでください。
<p>CSデジタル放送(特定チャンネル)の画像が乱れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機*の電波がCSデジタル放送のアンテナ伝送路へ混入すると、画像が乱れることがあります。 → CS・BS対応の受信設備をお使いください。 ・ 混合器、分配器、分波器などの機器は、CS・BS対応のものを使用してください。 ・ 接続ケーブルは、「S-4C-FB」などの「S」で始まるCS・BS対応のものを使用してください。 ・ 接続ケーブルのコネクターは、F型接栓タイプ(CS・BS専用ケーブルに対応)を使用してください。
<p>無線LAN経由で、パソコンやスマートフォンなどがインターネットに接続できない。接続が不安定である</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機*と無線LANの無線ルーターの設置位置が近いと電波がお互いの機器に影響し、接続できないことがあります。本機と無線ルーターは約3 m以上離して設置することをお勧めします。

※無線通信に1.9 GHz帯を使用している中継アンテナなどの別売品も含みます。

こんな表示が出たら (親機)

サ行

使用中 今できません

- 子機やドアホン親機の使用中に、親機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。
→ 子機やドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。

充電エラー H35 (子機 1 用)

↓
お買い上げの販売
店へ相談ください

- 親機の子機 1 用充電部の異常により、充電できません。
→ お買い上げの販売店へご相談ください。

タ行

電話機コードを 接続してください

- 電話機コードを接続していますか？ (15ページ)
- 光回線(ひかり電話)、ADSLなどに接続するときは、接続を確認してください。(17ページ)
- 上記を行っても表示が消えないときは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。

ハ行

プロトコル エラー

- 子機を登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。
→ 最初からやり直してください。
- 増設できない子機のため、登録に失敗しました。別のVE-GDX16DL/D、VE-GZX11DL/Dの子機 1 (専用子機) を本機に増設することはできません。

マ行

メモリーいっぱい U82 録音できません

↓
不要な用件を
消去してください

- 留守番電話の用件・通話録音のメモリーがいっぱいになっています。
→ 用件・通話録音を再生したあと、不要な用件などを消去してください。(30ページ)

ラ行

録音中停電 U83

- 留守番電話の用件録音中などに停電になり、録音が止まりました。迷惑防止の録音を保存中に停電した場合は、保存をやり直してください。
→ 親機の【内線(呼出)】を2回続けて押してください。
(1 回目で子機呼出、2 回目で子機呼出を中止し、表示が消えます)

こんな表示が出たら (子機)

ア行

親機では ありません

- 子機登録時に、子機2の【内線】を押していませんか？
→ 親機の【内線(呼出)】を5秒以上押してください。(45ページ)

親機に接続 できません

- 子機が親機から離れすぎていませんか？ (6ページ)
→ 親機に近づけてください。
- 親機のACアダプターが外れていませんか？
→ ACアダプターを接続してください。(14ページ)

<p>親機はこの子機の充電台です</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 子機登録時に、子機1の【内線】を押していませんか？ → 親機の【内線(呼出)】を5秒以上押してください。(45ページ)
<p>カ行</p>
<p>圏外</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機からの電波が届いていません。 → 「圏外」が消えるまで親機に近づけてください。(6・11ページ) ● ACアダプターをつないでから20分以内に電話機コードを接続しないと、親機からの電波が弱くなり「圏外」となることがあります。 → ACアダプターを抜き、10秒以上待ってからACアダプターを接続し直し、電話機コードをつないでください。(14・15ページ) ● 親機のACアダプターが外れていませんか？ → ACアダプターを接続してください。(14ページ)
<p>サ行</p>
<p>サーチ停止中 再開は【サーチ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機からの電波が届いていない状態(圏外)で約3時間が経過しました。(子機は使えなくなっています) → 子機を使えるようにするには、【サーチ】を押してください。
<p>使用中 今できません</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機や別の子機、ドアホン親機の使用中に、子機で使えない機能の操作を行ったときに表示されます。 → 親機や別の子機、ドアホン親機での使用が終わってから、やり直してください。

<p>タ行</p>
<p>転送 できません</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話帳転送する相手が圏外になっていませんか？ → 転送する相手の子機を親機の近くに持ってきてください。 ● 電話帳転送する相手の電話帳がいっぱいになっていませんか？ → 転送する相手の子機の電話帳件数を確認してください。 → 転送する相手が子機1で、電話帳に空きがあるときは、親機と子機1の電話帳データが異なっています。 子機1で下記の操作を行ってください。 (子機1を親機の近くに持ってきてください) 【機能】→#141→【決定】→【はい】
<p>電話機コードを 接続ください</p> <p>(子機1のみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話機コードを接続していますか？(15ページ) ● 光回線(ひかり電話)、ADSLなどに接続するときは、接続を確認してください。(17ページ) ● 上記を行っても表示が消えないときは、ご契約の通信事業者にお問い合わせください。
<p>登録失敗 【機能】→#141 で電話帳整理</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 親機と子機1の電話帳データが異なっています。子機1で下記の操作を行ってください。 (子機1を親機の近くに持ってきてください) 【機能】→#141→【決定】→【はい】
<p>ハ行</p>
<p>プロトコル エラー</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ドアホン、中継アンテナを登録時、指定時間内に登録操作が完了しなかったため、登録に失敗しました。 → 最初からやり直してください。

保証とアフターサービス よくお読みください

ご相談の前に

- ① 49～54ページの「困ったとき」「こんな表示が出たら」をご確認ください。
- ② 下記のパナソニック 総合お客様サポートサイトの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」なども活用ください。

使い方・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () —

お買い上げ日 年 月 日

品 番

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まずACアダプターや電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	コードレス電話機
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

【持込修理対象商品】

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、このコードレス電話機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後5年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

ファクス・電話機・ドアホン
使い方・お手入れなどのご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-983

パナは キュウハチサン
受付時間 9:00～20:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談窓口

フリーダイヤル
0120-878-554

パナは イイヨ

■上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**

■FAX フリーダイヤル **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）
- ・ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・修理は宅配便による引取・配送サービスも承っております。（保証期間内は無料）

（電話機）

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

お願い

- 停電などの外部要因により、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、7ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

さくいん

数字・アルファベット

「0120・0800」着信	33・39
184 (電話番号非通知)	49
186 (電話番号通知)	49
ACアダプター	14
ADSLに接続するとき	17
ISDN回線に接続するとき	18
LCDコントラスト	40
TA／スプリッタ接続	17・18・40

あ

アラーム	35
暗証番号	38
あんしん応答	26
アンテナレベル	11
一斉呼出 (内線電話)	28
液晶ディスプレイ	9・11
エコサプレッサー	50
エニーキーアンサー	41
選んでケータイ	34
応答専用	29
応答メッセージ	29・38
お手入れ	46
オフフック応答	41
音質を変える	25
音声モニター	29・41
音量を変える	36

か

カーソル	20・21
外出先から留守番電話を 再生する	31
回線種別	16
壁に掛ける (子機2)	46
キー確認音	41
キーロック	35
聞き直し	30・32
機能一覧	37
キャッチホン	25
キャッチホン・ディスプレイ	32
クイック通話	41
グループの名前を登録	41
携帯電話局番	34
減設 (子機)	46
減設 (中継アンテナ)	45
公衆電話着信	33・38
構内交換機	18・24・40
子機の増設／減設	45
子機の名前登録 (子機2)	41
ご相談窓口	55

固定の応答メッセージ	29
------------	----

さ

再生 (外出先から)	31
再生 (本機で)	30
再ダイヤル	24
在宅応答の設定	37
時刻	16・37
自作の応答メッセージ	
● 消去	38
● 録音	38
シャープ	11
充電	13・16
修理ご相談窓口	55
出荷時へ戻す	7・42
受話音質	25
受話音量	36
受話口	11
仕様	47
消去 (用件)	31・32
スピーカー	11
スピーカー音量	36
スピーカーホン	24
スプリッタ	17
製造番号	9
設置場所	6
増設 (子機)	45
増設 (中継アンテナ)	45
送話口	11

た

ターミナルアダプター	18
待機バックライト	40
ダイヤル回線	16・24
着信拒否	
● 「0120・0800」着信	33・39
● 公衆電話着信	33・38
● 非通知着信	33・38
● 表示圏外着信	33・39
● 未登録番号着信	33・39
● 迷惑電話着信	33・39
着信鳴り分け	33・41
着信履歴	33
中継アンテナ	44
通話拒否	26
通話録音	25
次の用件を聞く	30・32
ディスプレイ	9・11
デモモード	14
転送	
● 電話帳	23

● 留守番電話の用件	31
電池カバー	12・13
電池残量	11
電池パック (入れる／交換)	12・13
電波	6・7・11
電話回線の設定	16
電話回線用 モジュージャック	9
電話機コード	8・15
電話帳	
● 消去	23
● 全消去	41
● 転送	23
● 電話をかける	24
● 登録	22
電話の回線種別	16
電話をまわす	28
ドアホン	
● 接続	43
● 接続をやめるとき	43
● 通話	44
ドアホン名前	40
トールセーバー	32
トーン	11

な

内線電話	28
内線番号	11・28
名前を付ける (子機2)	41
ナンバー・ディスプレイ	32
ニッケル水素電池	12・13

は

光回線 (ひかり電話) に 接続するとき	17
非通知着信	33・38
日付・時刻	16・37
表示圏外着信	33・39
付属品	8
ブッシュ回線	16
ブッシュホンサービス	24
並列接続	18
別売品	48
ボイスチェンジ	25
傍受	6
ポーズ	11・24・49
ホームテレホンに 接続するとき	18
保証とアフターサービス	55
保留	25
保留通知音	41

ま

前の用件を聞く.....	30・32
待受時間	11
マルチファンクションキー	10
未登録番号着信.....	33・39
ミュート	25
迷惑電話着信拒否.....	33・39
迷惑防止	27
メモリー容量のめやす	47
文字入力	20

や

用件再生 (外出先から).....	31
用件再生 (本機で)	30
用件消去	31・32
用件全消去	31・32
用件転送	31
用件の聞き直し.....	30・32
用件録音時間	29・38
呼出音	
● 音量	36
● 種類 (ベル／メロディ) ...	36
● 留守呼出回数.....	38

ら



リセット	
（動作がおかしいとき）	52
留守応答メッセージ.....	29・38
留守セット	30
留守呼出回数	38
連続通話時間	11
録音時間と件数.....	29


わ

ワイヤレスアダプター機能	
付きテレビドアホン	43
ワンタッチダイヤル	
● 消去	23
● 電話をかける	24
● 登録	23

- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

別売品は… (48ページをご覧ください)

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします	
<p>家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる 詳しくはこちら http://club.panasonic.jp/aiyo/</p>	
<p>親機の底面にあるラベルから、スマートフォンでアクセスいただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます</p>	

愛情点検	長年ご使用のコードレス電話機の点検を！	
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れても動かないことがある。 ● こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ● ACアダプターや電源プラグ・コードが熱を持っている。 ● 時刻表示が大幅にくるうことがある。 ● その他の異常や故障がある。 	<p>ご使用中止</p> <p>事故防止のため、ACアダプターや電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>

パナソニック株式会社 コミュニケーションプロダクツ事業部

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic Corporation 2017

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

コードレス電話機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※品番 お買い上げの製品 品番□にチェック してください。	<input type="checkbox"/> VE-GDX16DL <input type="checkbox"/> VE-GDX16D <input type="checkbox"/> VE-GZX11DL <input type="checkbox"/> VE-GZX11D
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間 (ただし電池パックは除く)
※お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () -
※ 販売店	住所・販売店名 電話 () -

パナソニック株式会社 コミュニケーションプロダクツ事業部

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号 TEL (092) 477-1800

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。